平成26年度 第3回杉並区外部評価委員会 次第

平成 26 年 11 月 6 日

区役所分庁舎4階会議室

- 1 平成26年度行政評価等の結果について
- 2 所管課事前ヒアリング
- (1) 施策 9 再生可能エネルギーを活用した住宅都市づくり 施策 11 環境を大切にする生活スタイルの促進
- (2) 施策 28 地域と共にある学校づくり
- (3) ヒアリングのまとめ
- 3 その他
 - ○第4回外部評価委員会(入札監視)12月15日(月)午後3時~5時 区役所東棟4階 庁議室

〈資料〉

- ・資料1 平成26年度行政評価等の結果について 別紙1 平成26年度行政評価報告書 別紙2 平成26年度財団等経営評価報告書
- ・資料2 ヒアリング対象施策評価表・事務事業評価表
- ・資料3 外部評価表(イメージ)

行財政改革推進本部 平成 26 年 11 月 5 日

平成26年度 行政評価等の結果について

I 行政評価 (別紙1)

1 今年度の行政評価の特徴

- ○質の高い行政の実現を目指し、①総合計画の進捗状況、達成度の把握、②職員の政策形成能力の向上、 ③説明責任と区政の透明性の確保の3項目を目的に実施した。
- ○施策体系を総合計画の施策に合わせ、施策評価については、総合計画の32施策の達成状況について、 施策を構成する事務事業をもとに評価し、計画の進捗状況を把握・評価した。
- ○事務事業評価については、「施策を構成する事務事業」と「施策を構成しない事務事業」に分け、実行 計画事業を含む事務事業について、重点的に評価した。また、予算執行等の便宜上設けられた事務事 業や内部管理事務などの一部の事務事業については、評価項目を減らし、簡易な評価とした。

2 施策評価結果の概要

コスト(総事業費)と成果の視点に基づく「今後の中長期的な施策の方向性」について、「拡充」及び「サービス増」を選択した施策は、合計で23施策(71.9%)となっており、多くの施策においてさらなる取組の強化が必要であると分析している。また「現状維持」とした施策は8施策、「効率化」は1施策だった。

3 事務事業評価結果の概要

各事業における事業コストの方向性に関しては、「拡充」が120事業(18.9%)、「現状維持」が347事業(54.6%)、「縮小」・「その他」が合わせて47事業(7.4%)となった。また、今後の事業の改善に関する方向性は「手段・方法の見直し」が最も多く、427事業(64.1%)を占めた。

4 今後の課題

(1) 事務事業の再構築

総合計画の施策体系に合わせて行政評価の体系としたため、一部の事務事業が複数の施策に属し、評価作業が複雑となっている。事務事業と施策が一対一の対応となるよう、予算編成や総合計画・実行計画の改定の際に、施策との関係を確認し、見直しを進めていく。

(2) 指標の見直し

各施策、各事務事業で設定する指標はより適切なものとなるよう見直していく必要がある。施策指標については、総合計画の改定にあたって、環境の変化や現在の社会情勢等も考慮し、指標の再設定(見直し)や目標値の上方修正等の見直しを図ることとした。事務事業の指標の目標設定にあたっても、総合計画や施策、事務事業の整合性に引き続き留意することが必要である。

(3) 職員の評価能力の向上

評価を中心的に担ってきた職員の異動等により評価のノウハウが蓄積されていない、評価に伴う事務作業に追われ、十分な見直しや検討が行われず的確な評価につながっていないケースが見受けられた。評価の作業プロセスを職場内で共有化し、事業に携わる多くの職員が評価改善に関わることが、区全体の評価能力を高めると同時に、職員の意欲を高め、職員の政策形成能力の向上につながる。係長や管理職が行政評価の目的を理解するとともに、こうした点について意識を持って評価に取り組んでいく必要がある。

(4) 区民への周知と効率性の向上

区民意向調査や「基本構想実現のための区民懇談会」などを通じていただいた意見や評価を今後の評価作業に活用していくとともに、評価結果を区民に対してよりわかりやすく周知・公開する手法を検討していく必要がある。また、行政評価の効率性と正確性をさらに確保することを目的に、平成27年4月の稼働を見据えて、行政評価システムの開発を行うこととした。

Ⅱ 杉並区財団等経営評価 (別紙2)

杉並区障害者雇用支援事業団、杉並区スポーツ振興財団、杉並区社会福祉協議会、杉並区シルバー人材センター、すぎなみ環境ネットワーク、杉並区交流協会の6団体について評価を実施した。

1 主な指標値の24年度との比較

	〈増加した団体数〉	〈減少した団体数〉	〈増減なし〉
●当期収入に占める補助金収入割合	0	6	O
●当期支出に占める人件費割合	2	4	O
●経常収支	2 (黒字)	3 (赤字)	1

2 まとめと課題

- 多くの団体が経営改善計画や中長期計画に基づいた取組を進めており、成果を上げている。今後も、社会情勢の変化や制度の変更に柔軟に対応し、区民のニーズに的確に応えていくことが求められる。
- ○経営評価の作業を通して業務の検証を行い、効率化やコスト削減に繋げ、着実に成果を上げている団体 も多くあるが、まだ経営状況の改善が必要な団体もあり、課題等の解決に向け、区も適切な支援を行う 必要がある。
- ○今後も、各団体は、区からの財政支出や人的支援を受けていることを意識し、効率的な事業運営に取り 組むとともに、各団体の設立目的に沿った公益事業とのバランスのとれた経営に努めることが必要であ る。特に、公益社団法人、公益財団法人へ移行した団体については、公益目的に沿った事業を展開して いくことが求められる。
- ○今後も、的確な経営評価を行うとともに、事業に携わる職員が効率的な運営や団体の役割について意識 しながら業務に取り組んでいけるよう、団体内で評価結果を共有し、改善・改革につなげていくことを 望む。

Ⅲ 外部評価

- ○今年度の外部評価は、6施策及び施策を構成しない事務事業3事業、財団等経営評価を行った団体のうち2団体(社会福祉協議会、すぎなみ環境ネットワーク)を対象とする。
- ○6施策について、外部評価前の所管課ヒアリングを非公開で実施する。

〈今後のスケジュール〉

平成27年 2月 外部評価委員会開催

3月 外部評価報告書の作成

平成26年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	9	施策名	再生可能エネルギーを活用した住宅都市 づくり	目標番号	3	目標 名	みどり豊かな環境にやさしいまち
施 担当		境課(均	也域エネルギー対策担当)	関係	課一		

施策目標

- ○太陽光発電等の再生可能エネルギーの普及が進み、各家庭や事業所においてエネルギーを自ら創出し、電力需要を賄う取組が定着するなど、地球にやさしい住宅都市づくりが進んでいます。 ○区立施設等における再生可能エネルギーの利用が拡大しています。

施策分	分析										
	区分	平成23年		成24年	度		平成2	.5年度	焅	記事項	
	区刀	実績	計画		実績	計	画	実績			
	事業費 1		68,9	948	66,395		44,328	37,134	平成25年度の約 比べ大幅に下か	総事業費が前 ぶった要因は、	年度と 平成
I .	(内)投資的経費等 2			0	0		0	0	24年度に開始し ネルギービジョン	た「杉並区地	地域エ
施策	(内)委託費 3		6,2	215	5,878		330	121	事務が、平成28と、また、太陽光	5年6月で終了	したこ
⊐	常勤職員数 4		2	2.80	2.91		2.10	2.10	助成件数の落ち実績305件)に。	込み(目標5	00件、
スト	再任用職員数 5		0	0.00	0.00		0.00	0.00	件数の減少は、	東京都が太陽	易光発
単	非常勤職員数 6		0	0.00	0.00		0.70	0.70	電システム単独 した影響が大き	の助成制度を いと考えられる	発止ます。
位	人件費 (4+5+6) 7		24,3	360	25,317		20,069	20,069			
千円	総事業費 (1+7)		0 93,3	308	91,712		64,397	57,203			
\smile	国·都からの 支出金 9			0	0		1,500	1,500			
	総事業費伸び率 (計画比・実績比)	/				4	3 1.0	▲ 37.6	当該年度 総事業費 /	前年度 総事業費	%
	人件費比率		2	26.1	27.6		31.2	35.1	人件費/総	事業費(単位	%)
	指標名		算式ま	たは指	i標の説明		単位	平成23年原	变 平成24年原	变 平成25	年度
II .	太陽光発電シスプリカス	テム設置					件	344	514	305.	0
活 動											
指											
標											
		笞	式または					-	度 平成25年度		目標
	指標名		標の説明	単位	平成23年度	₹ 平.	成24年	度 目標	実績	目標値	年度
Ⅲ • 成	太陽光発電機器設置数(太陽光系電機器普及率)	2 14 1204 2 42	発電機器設置 ·値)÷区内戸	件	2,049 (1.5%)		2,777 (3.8%)		3,267 (4.2%)	7,800 (10%)	33
成果指標	区内太陽光発電 よる発電量		場光発電機器より年間発電量	万 kWh	712.0	1	,022.1	1,060	1,239.6	2,280	33
	区立施設の太陽 発電による発電量	ノレ	設太陽光発電 5年間発電量を	万 kWh	8.2		8.2	11	8.2	21	33

施	推進(拡充)すべき 事務事業	也域エネルギー対策の推進①
放する	今後も同規模で継 続(現状維持)すべ き事務事業	
業の評	縮小(廃止)すべき 事務事業	
価	その他、個別の事 情がある事務事業	
(社会	を取り巻く環境 :情勢、国・都の動 :民意見等)	図が平成26年4月に新たに策定した「エネルギー基本計画」では、再生可能エネルギーは重要な低炭素の国産エネルギー源であり、今後も積極的に導入を推進するとしていまて。一方、電力システム改革については、第185回国会(平成25年)において平成27年度と目途に広域的運営推進機関を設立することが決定されています。続く第186回国会(平成26年)では、平成28年度を目途とした小売全面自由化を定める電気事業法の改正が決されました。なお、平成27年度の通常国会において、送配電部門の分離について審議が行われる見通しとなっており、いわゆる「電力の全面自由化」に向けた改革が進められるとが予測されます。
(計画 と、取	D総合評価 事業の取組実績 組実績を踏まえ 亜結果)	太陽光発電システムの設置助成件数は着実に増加し、平成25年度末で累計1,967件とはりました。区内戸建棟数に占める普及率は4.2%に達しており、区内のエネルギー自給室向上と低炭素化に貢献しています。しかし、平成25年度の助成件数は305件で、前年度の514件から大幅に落ち込みました。れは東京都が太陽光発電システムを単独設置する方への助成制度を廃止したこと、また、固定価格買取制度の買取価格が年々下がっている影響が大きかったと考えられまて、システム価格自体も下がってきており、一層の普及拡大を図るため、今後は定性的効果(停電時の自立電源として使える安心感など)のPRや、東京都が平成26年3月に新たに公開した「東京ソーラー屋根台帳」を活用した啓発を行うなどの工夫が必要となっていまて。
改善・見直しの方向(中長期)	電システムと蓄電池 最低限のエネルギー さしい安全で快適な 併せて、住宅都市	性 ・

平成26年度 杉並区施策評価表Ⅱ (施策を構成する事務事業)

※金額の単位は千円

【施策番号: 9 】 【施策名: 再生可能エネルギーを活用した住宅都市づくり

					7	<u> </u>	中度 1	<u> 多亚区</u>	<u>事務</u>	事 。	<u> 美計</u>	<u>半1世</u>]表(I)			
事務	事業	名	地域	エネ	ルギー	一対策の推	進①	款 6	項	1	目	1	事業	3	整理番号	436	5
担当	部課	名	環境部	『環境	竟課				域エネ/i ·対策担		連絡電話		3'	732	昨年度 整理番号	433	3
上位施	策No•	施策名	9	再生	可能コ	エネルギー	を活用した	住宅都市へ	づくり		=	予算	事業区分	}	既定事業		
	事業	開始	平成	•	15	年度 🗹 実	2行計画事業	美目標 3	施策	9	計画事業	1	2	√	主要事業(経営記	十画書掲	引載事業)
		区民、政(区		者、N	IPO等	団体、行	内部管3	理	根拠(エネ/I 生)	レギー	-の使月	月の [.]	合理化に関する	法律(省エネ
	対象	以(四,	,				施設維持領	答理	法令			▼擅1	竟基本	計画	î		
	中华	の日始	ı. P #	5 (±	+ 年 士	どのような			活動指			- 1 - 2	元公子	1 E	1		
						こいような 舌かし、大規			心到钼	保口	1(16)						
事	にエ	ネルギ	一で団	引らな	い地	或分散型の -対策の基	エネルギー	-社会を構	(1) 太	湯光	光発電	ミシス	テム機	器記	设置助成件数		
務事	区地	域エネ	ルギー	ービシ	ション」	に基づき、	再生可能エ	ネルギー	(2)	(2)							
業の		生める。	日八	厂 厂	(/ / \	14/4-	-/1 -//	地区ノ	(2)								
概要						字、やり方、		l# /// 🖶 18	成果指	標		X (代)=;	適当	な指標がない場	場合の作	代替指標
^	発生	した時	にエネ	ヘルキ	ーで	央適性を確 困らない地	域分散型の	エネル	成果指	標名((1)	太陽	光発電	機岩	 器普及率		
	を図り	り、環境	こにや	さしい	まちる	、省エネ・名 を創造する	ため「杉並[算定式					機岩	器設置数(推計値	直) ÷区	内戸建
						取組みをi 用や省エス		る機器を	の説明	寺	7	棟数					
	導入	する区	民に対	対して	助成	を行う。			成果指	標名((2)						
									算定式の説明		Ę						
	区分					23年度	24年	24年度		25年度			00/5		計画(目標値)に		
		区分			単位	実績	計画	実績	計画(目標征	T	実統	漬	26年 計画		対する25年度の 達成率(%)		
	活動技	指標(1)		1	件	344	500	514		500		305		500	61.0	İ	
指	活動	指標(2)		2													
標		指標(1)		3	%	1.5	2.1	3.8	4	1.0		4.2		4.8	104.0		
		指標(2) 		4		F4 004	00.040	00.005	444	200		7 40 4	40	050	or tr to 2 to the tr	± (n/)	00.0
	事業	質 殳資的経	建工	5 6	千円	51,961 0	68,948 0	66,395 0	<u> </u>	0	3/	7,134 0	48,	256 0	25年度予算執行	率(%) !事項	83.8
	, .	メリロルゼ 委託費	貝寸	7	千円	1,051	6,215	5,878		330		121		236	25年度予算執行	行率が8	
		常勤職	 員数	8	人	4.00	2.80	2.91		.10		2.10			なった主な要因電システム設置		
		再任用單	競員数	9	人	2.22	0.00	0.00	C	.00		0.00			ち込み(目標50件)によるもので	0件、美	€績305
	数	非常勤聯	裁員数	10	人	0.00	0.00	0.00	C	.70		0.70	(0.00	同システム単独廃止した影響が	の助成	制度を
総事	人	(内)常勤	職員分	11	千円	35,600	24,360	25,317	18,	123	18	3,123	18,	123	れます。	7001	C., 37C-0
業費	件 費	(内)再任用	開職員分	12	千円	0	0	0		0		0		0	事務事業「地域		
	総事業	(内)非常勤	職員分	13	千円	07.504	02.200	04.740		946		,946	00		策の推進」は、から実行計画で	ぎ掲げる	「施策9
スト	(5+11	+12+13) 5たりコス	. .	14	千円 円	87,561 254,538	93,308 186,616	91,712 178,428		-		7,203 7,551	132,		再生可能エネルた住宅都市づく	くり」にす	付応する
把	((14-	6)÷1) 受益者負	負担分	16	千円	234,330	0	170,420		0	107	0	102,	0	本事務事業評 「施策11 環境を		
握		国からの補助金領	0	17	千円	0	0	0		0		0		0	活スタイルの促「事務事業評価	進」に対	対応する
	財	補助立 都からの 補助金	D	18	千円	4,365	0	0		0		0			ギー対策の推定行政評価を行っ	進②」に	分けて
		その他は補助金	カ	19	千円	0	0	0	1,	500	1	,500		0	左表のうち、「総	念事業費	骨・コスト
		特定財源 (16+17+1	計 8+19)	20	千円	4,365	0	0	1,	500	1	,500		0	把握欄」の23年数値は、分割前	前の数値	すであろ
	≖光井	差引:一般 (14-20) そ名:中ル:		21	千円	83,196	93,308	91,712	<u>'</u>		55	,703	66,		ため、平成24年と比較する場合	・皮以降 ・は注意	≥の数値 が必要
	受益者 (16÷	5負担比 14)	4	22	%	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0	です。		

_		平成26年度 🧸	杉並区事務事業	評価表(2)		整理	番号 436
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		住宅用太陽エネルギー利力	用機器設置助成		305	件	35,335
2	(1)主な取組	地域エネルギービジョン印	刷				1,518
5	(1)上では加	住宅用太陽エネルギー利用	用機器設置助成に係る郵	送料			121
年度		地域エネルギービジョン懇	談会委員謝礼		1	口	108
の事		その他(図書、啓発用品)			52
事業実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	地域エネルギービジョンのる「地域エネルギービジョンしました。 策定後は、ビジョンしました。 「区民への情報提介いました。	「懇談会」から出された意! ンが掲げる取組事項「杉」	見を内容に反映させ 並産エネルギーの創	けたうえで ^エ 削出」「スマ	F成25 ートコ	5年6月に策定ミュニティづくり
	事業開始当初から 現在までの変化	平成9年12月に開催され、目標では我が国は温室効まなりました。その履行を視野す。区においても温暖化対しました。その後、平成23年の脆さと、エネルギー安定1国が平成26年4月に策定し素の国産エネルギー源でも	果ガスを平成2年比で第1 予に平成10年には地球温 ・策の一環として平成15年 三3月に発生した東日本大 共給の重要性が明白とな た新たな「エネルギー基ス	約東期間(平成20~ 暖化対策の推進に 度に太陽光発電シ 震災の教訓から、 りました。 本計画」では、再生	~24年度) 関する法律 /ステムの記 大規模集『 可能エネ/	に6% 津が施 设置助 中型の	削減することと 「行されていま」 成制度を開始 電力システム
事業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	自宅に太陽光発電システ 取価格は「再生可能エネル の施設に設置した太陽光系 を担保するための仕組みつ	ギー発電促進賦課金」と ・・ ・ ・ に ・ に に に に に に に に に に に に に	して一律に電気料 分配を受けられる市	金に上乗せ	せされ	るため、自宅外
	今後の予測	国の電力システム改革は 機関を設立することが決定 小売全面自由化を定める電 て、送配電部門の分離につ 向けた改革が進められるこ	されています。続く第186 111日 - 京事業法の改正が決定 11日 - 京都議が行われる見ば	回国会(平成26年) されました。なお、 ³	では、平月 平成27年月	対28年 复の通	度を目途とした 常国会におい
	評価と課題	太陽光発電システムの設 が太陽光発電システムを単 今後は、従来からのエネル き「区立学校での太陽光発 めることが課題です。	独設置する方への助成制 ギー関連機器設置助成り	制度を廃止した影響 こ加え、「杉並区地	『が大きか・ 域エネルキ	ったと ニービ	考えられます。 ジョン」に基づ
改	今後の方向性 (見直しの視点)	Ⅰ 事業コストの方向性	●拡 充 ○	_	縮小		その他
善善		■ 事業の方向性	● 手段・方法の見直し	実施主体の身			対象の見直し
・見直しの方向(中長期)	を目指し、取組みの方 供と自主的な参加促進 度利用やスマート技術	した「杉並区地域エネルギー 「向として「杉並産エネルギー 生の仕組みづくり」を掲げてい 「を利用した一層の省エネル れている最上位の行政計画	-の創出」「スマートコミュニ います。 その実現のために ギー対策をバランスよく近	ニティづくりの推進」 こは、再生可能エネ 生めることが必要で	「区民へのルギーのです。 具体的	わかり 等及、 Jな取り	のやすい情報提 化石燃料の高 組み内容は、

平成26年度 杉並区施策評価表 I

施策 番号	11	施策名	環境を大切にする生活スタイルの促進	目標番号	3	目標名	みどり豊かな環境にやさしいまち
施第 担当		境課		関係	課一		

施策目標

- ○区民・事業者が、暮らしや事業活動の中で、省エネルギー・省資源への積極的な取組を行っています。
- ○区民・事業者・地域団体・環境NPO等の自主的・自発的な活動によって、生活環境の改善に向けた様々な取組が各地域で
- 活発に展開され、ごみや吸殻のポイ捨てが減少するなど、まちの環境美化が進んでいます。 ○区民や環境NPO等により、子どもも大人も楽しみながら参加できる環境学習講座等が数多く提供され、多くの区民が環境についての理解を深め、自主的に環境行動に取り組んでいます。

施策分	分析										
	区分	平成23年		龙24 年			平成2		特言	2事項	
	27	実績	計画		実績	計	画	実績	14 1	U T 'X	
	事業費 1		104,4	57	97,988	1	16,801	107,957			
Ι.	(内)投資的経費等 2			0	0		0	0			
施策	(内)委託費 3		50,4	22	45,927		62,023	56,661			
\neg	常勤職員数 4		4.	50	6.63		6.90	7.41			
スト	再任用職員数 5		0.	00	1.20		1.20	1.10			
	非常勤職員数 6		5.	00	3.90		3.30	3.30			
単位千	人件費 (4+5+6) 7		52,9	00	73,122		73,353	77,368			
千円	総事業費 (1+7)		0 157,3	57	171,110	1	90,154	185,325			
)	国・都からの 9 支出金		1,5	00	1,500		0	0			
	総事業費伸び率 (計画比・実績比)						20.8	8.3	当該年度 総事業費	/ 前年度 総事業費	%
	人件費比率		33	3.6	42.7		38.6	41.7	人件費/総事	事業費(単位	<u>(</u> %)
	指標名		算式ま	たは指	≨標の説明		単位	平成23年度	平成24年度	平成2	5年度
Π.	太陽光発電システ設置助成件数	テム機器					件	344	514	30	5
活動	省エネルギー機器 助成件数	器設置	24年度から対 なものに限定		種をより効果は	的	件	183	83	76	;
動指標	喫煙防止指導件	数					件	3,384	3,217	2,3	32
	中学生環境サミッ 校	ト 参加					校	12	12	23	}
	指標名		式または 標の説明	単位	平成23年度	平	成24年	度 平成25年度 目標	平成25年度 実績	目標値	目標年度
成	環境に配慮した 組を行っている区 民の割合		意向調査によ	%	78.5		77.9	85	79.3	100	33
果指標	杉並区内の年間 電力使用量		練馬区・中野区の こおける年間電気 いら推計	億 kWh	20		20	21.6	20.0	20	33

施	推進(拡充)すべき 事務事業	○地域エネルギー対策の推進② ○環境配慮行動の推進	
施策を構成する事務	今後も同規模で継続(現状維持)す べき事務事業	○安全美化条例に基づく生活環境の改善 ○自然環境の保全	
事業の評	縮小(廃止)すべき 事務事業		
価	その他、個別の事情がある事務事業	○あんさんぶる荻窪の維持管理	
(社会	を取り巻く環境 *情勢、国・都の動 【民意見等)	環境問題に関しては、東日本大震災を契機としたエネルギー問題や外来生物の増殖によるで生物の個体数の減少など、様々な報道の影響もあり、区民から高い関心が引き続き寄せられてす。国や東京都ではエコカー減税や省エネ改修補助金を実施するなど、省エネの普及促進にた取組みを行っているほか、都市の低炭素化を促進する法律の施行など法整備を進めておりま。区においても、省エネ機器に対する助成や杉並区安全美化条例に基づく啓発活動、環境館での環境講座の実施など環境に関する事業を実施しました。取組に対して、区民から一定の面を得ている一方、制度や対策の強化を求める声が寄せられています。	ていま こ向け ま 賃 情報
(計画と、取	の総合評価 Ī事業の取組実績 組実績を踏まえ 西結果)	省エネルギー機器の導入助成や省エネ相談などを前年度に引き続き実施したほか、環境団エネルギー事業者と区が協働で、省エネナビを活用した省エネ相談や区内事業所でのデマン現装置の運用など先進的な取組を行うことにより、家庭や事業所における省エネルギー意識の上を図りました。 また、安全美化条例による区内全域での歩きたばこ・ポイ捨て禁止の啓発活動や路上喫煙以省導を継続的に行い、区の喫煙ルールの周知を図りました。地域清掃活動(クリーン大作戦)に毎年度1万人を超える区民や地域団体が協力し、まちの美化を支えています。区民向けの環境に関する講座・講習や区立学校への環境学習の支援をすぎなみ環境情報能行ったほか、中学生環境サミットを開催するなど環境学習の充実を図りました。多くの区民や学参加・活用していただいたことで、環境への普及啓発に効果がありました。	ド向
改善・見直しの方向(中長	平成25年6月に策分 進に向けて取り組ん 環境学習の推進し き、リサイクルひろに について検討してい 環境配慮行動の	の推進については、区のエネルギー施策の新たな指針として「杉並区地域エネルギービジョンしました。 杉並区の地域特性に合わせた省エネルギー対策のきめ細やかな推進など、ビジョンでいきます。 ついては、現在環境学習の拠点である「すぎなみ環境情報館」を区立施設再編整備計画に基高井戸として利用している施設に移転します。 その後、移転後の運営状況を踏まえ、運営のあ	/」を /の推 あり 動を

(中長期

平成26年度 杉並区施策評価表Ⅱ (施策を構成する事務事業)

]

※金額の単位は千円

【施策番号: 11 】 【施策名:環境を大切にする生活スタイルの促進

		75:11 】 【		置付		年度事業			職員数		1		今後のご		後σ D方	の事業 方向性	
	事務 事業 番号	評価対象事務事業名	実行計画事業	主要事業		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任用	非常勤	人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	国・都から の支出金		現		その他
1	437	地域エネルギー対策の推進②	0	0	14,445		8,124	0.90	0.00	0.30	8,601	23,046		\circ			
2	438	環境配慮行動の推進		0	2,036		747	2.00	0.00	0.50	18,650	20,686					С
3	439	安全美化条例に基づく生活環境の改善			17,898		14,528	2.13	0.20	2.00	24,714	42,612			0		
4	443	自然環境の保全	0	0	6,494		6,093	1.00	0.40	0.50	11,564	18,058			0		
5	455	あんさんぶる荻窪の維持運営	0		67,084		27,169	1.38	0.50	0.00	13,839	80,923			0		
6		以下再掲事業分の評価表									0	0					
7	416	街路灯の新設・改修									0	0					
8											0	0					
9											0	0					
10											0	0					
11											0	0					
12											0	0					
13											0	0					
14											0	0					
15											0	0					_
16											0	0					_
17											0	0					_
18											0	0					
19											0	0					
20											0	0					
21											0	0					_
22											0	0					
23											0						_
24											0	0					_
25											0	0					
26											0	0					_
27											0	0					_
28											0	0					
29											0	0					
30				-							0	0			$\overline{}$		
31											0	0					
32			-								0	0		$\vdash \mid$	$\overline{}$		
33											0	0		Н	\vdash		
34											0	0		$\vdash \mid$			
35											0	0			\vdash		
36			_	_							0	0			\vdash		
37			_								0	0		\square	\vdash		
38			_								0	0		\square	\vdash		
39			_	_							0	0			\vdash		
40			<u> </u>	<u> </u>							0	0					_
		合計			107,957	0	56,661	7.41	1.10	3.30	77,368	185,325	0				

(内)投資的経費等 6 千円 0 0 0 0 0 0 特記事項 (内)委託費 7 千円 0 506 479 8,812 8,124 1,060 25年度予算執行率が82.5 常勤職員数 8 人 0.00 1.20 1.25 0.90 0.90 0.90 制度を活用した「スマート・コティ先導モデル構築事子、入可能性調査」の委託契約 大 事任用職員数 9 人 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 総事 人 (内)常勤職員分 11 千円 0 10,440 10,875 7,767 7,767 7,767 7,767 7,767 大 人							平成26	年度 相	<u>彡並区</u>	事務	事:	業	评価	i表(1)		
接触性 接換の原列原際 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2	事務	事業	名	也域ニ	エネ	ルギー	一対策の推	進②	款 6	項	1	目	1	事業 3	整理番号	437
上位施取No・版策名 11 課題を大切にする生活スタイルの促進 予算事業区分 既定事業 下来開始 平成 15 年度 ②実行計画事業目標 3 施策 11 計画 1 ②主要事業(経営計画書掲載	担当	部課	名	環境音	『環境	き課								3732		434
下記・	上位於	拖策No•	施策名	11	環境	を大切	切にする生涯	舌スタイルの		VINCI		- 544		事業区分		
区民、事業名、NPO等団体、行 内部管理 根拠 (1) 法) 大場 (2) 杉並区環境基本計画 本業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 活動指標名(式) 大場 光発電システム機器設置助成件数 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) (2) 名立 (本来北出量削減目標を共有し、環境負荷の低減に向けてとも) に環境配慮行動に取り組む。 名本 (2) 名本 (4) 大場 光発電波置助成件数 (2) 名本 (4) 大場 光発電波置助成件数 (2) 名本 (4) 大場 光発電機器設置助成件数 (2) 名本 (4) 大場 光発電機器設置 (4) 大場 光発電機器設置 (4) 大場 光発電機器 音及 (2) 大場 光発電機器 音及 (2) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (5) (4) (5) (事業	開始平	成	\blacksquare	15	年度 🛂 実		美目標 3	施策	11	計画	1	√	主要事業(経営詞	
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学				事業を	對、N	PO等				TE 160		エネ	ルギー	- の使用の	合理化に関する	法律(省エネ
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		対象	政(区)							法令						
□区民、事業者、NPO等団体、行政が地域における二酸化 機業排出量削減目標を共有し、環境負荷の低減に向けてと もに環境配慮行動に取り組む。 (2) 省エネルギー機器設置助成件数 (3) 省エネルギー機器設置助成件数 (4) 名本ネルギー機器設置助成件数 (5) 名エネルギー機器設置助成件数 (6) 名本ネルギー機器設置助成件数 (7) 表謝、光発電機器・設置の大きを使き、大場模災害が、発生した時にエネルギーで固らない地域分散型のエネルギー投資の基本方針となる「おか、区のエネルギー投資の基本方針となる「おか、区のエネルギー政策の基本方針となる「おか、区のエネルギー政策の基本方針となる「おか、区のエネルギー政策の基本方針となる「おか、区のエネルギー政策の基本方針となる「おか、区のエネルギー政策の基本方針となる「おか、区のエネルギー政治・資力・3区民に対して助成を行う。 (5) 再生可能エネルギーの活用や省エネに寄与する機器を 導入する区民に対して助成を行う。 (7) 表記を使果積数値は、集計の関係上、最新値である23年度数値を使用しています。 (8) お面(目標値)に対する52年度 実積 計画 実積 25年度 実積数値は、集計の関係上、最新値である23年度数値を使用しています。 (8) お面(目標値)に大場が、100 91.6 1.5 2.1 3.8 4.0 4.2 4.8 104.0 91.6 1.6 1.6 1.6 1.6 1.6 1.6 1.6 1.6 1.6								施設維持領	管理	寺	(2)	杉並	区環場	竟基本計画	Ĭ	
大震排出量削減目標を共有し、環境負荷の低減に向けてとした環境配慮行動に取り組む。										活動	指標名	3(式	;)			
大調	車									(1)	太陽	光発管	電シス	テム機器詞	设置助成件数	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替 ※(代)=適当な指標がない場合の代替 ※(代)=適当な指標がない場合の代替 ※(代)=適当な指標がない場合の代替 ※(代)=適当な指標がない場合の代替 ※(代)=適当な指標がない場合の代替 ※(代)=適当な指標がない場合の代替 ※(任)を時にエネルギーで困らない地域分散型のエネルギーととを構築するととして、含土・名音類の更なる推進を図り、環境にやさしいまちを創造するため、区のエネルギー政策の基本方針となる「杉並区地域エネルギービジュン」を策定し、取組を進める。 ○再生可能エネルギーの活用や省エネに寄与する機器を 第定式・指標の説明等 ※並区年間二酸化炭素(CO2)排出量 第定式・指標の説明等 ※並区年間二酸化炭素(CO2)排出量 ※(立)本である23年度数値を使用しています。 ※(本)を設めを使用しています。 ※(国籍値) 実績 計画 (国籍値) 実績 計画 (国籍値) 実績 計画 (国籍値) (国籍位) (国第位) (国第位	務															
振動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替 ※定生した時にエネルギーで困らない地域分散型のエネルギー社会を構築するともに、省エネ・省資源の更なる推進を図り、環境にやさしいまちを創造するため、区のエネルギー政策の基本方針となる「杉並区地域エネルギービジン」と療定し、取組を進める。	業									(2)	省エス	ネルミ	ギー機	器設置助	成件数	
要 ○区民の暮らしの安全性と快適性を確保し、大規模災害が 発生した時にエネルギーで困らない地域分散型のエネルギー社会を構築するともに、省エネ・省資源の更なる推進を図り、環境にやさしいまちを創造するため、区のエネルギー政策の基本方針となる「杉並区地域エネルギービジョン」を策定し、取組を進める。 ○再生可能エネルギーの活用や省エネに寄与する機器を 成果指標名(2) 杉並区年間二酸化炭素(CO2)排出量 第方する区民に対して助成を行う。 単位 23年度 24年度 25年度 26年度 計画 対する23年度数値を使用しています。 「表動指標(1) 1 件 344 500 514 500 305 500 61.0 対する23年度の達成年(8) 接成果指標(2) 2 件 76 83 83 83 76 100 91.6 成果指標(2) 4 **・○○ 1.653 1.462 1.623 1.462 1.682 1.462 115.0 事業費 5 千円 0 6.265 6.033 17.516 14.445 7.566 25年度予算執行率(8) 8 (内)投資的経費等 6 千円 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	概	活動	内容(事務	事業	の内容	容、やり方、	手順)		成果	指標			代)=適当	な指標がない場	場合の代替指標
# 一社会を構築するとともに、省エネ・省資源の更なる推進を図り、環境にやさしいまちを創造するため、区のエネルギーの歌の基本方針となる「形を区地域エネルギービジョン」を策定し、取組を進める。 ○再生可能エネルギーの活用や省エネに寄与する機器を導入する区民に対して助成を行う。 本	要									成果排	旨標名	(1)	太陽	光発電機器		
ボー政策の基本方針となる 「杉並区地域エネルギービジョン」を策定し、取組を進める。		ギー	社会を構	舞築す	ーると	ともに	、省エネ・行	資源の更	なる推進	笛宁-	f.±±	=	大阳	北	是設置数(堆斗布	首) - 区内戸建
○再生可能エネルギーの活用や省エネに寄与する機器を 導入する区民に対して助成を行う。 上位 23年度 24年度 25年度 26年度 計画 対する23年度数値を使用しています。 上版 日本 100 305 500 61.0 305 305 500 61.0 305		ギー	政策の基	ま本プ	5針と	:なる[杉並区地域					示			rK巨数(1EFI	
区分 単位 23年度 24年度 25年度 26年度 計画(値である23年度数値を使用しています。) 指数指標(1) 1 件 344 500 514 500 305 500 61.0 計画(目標値)(目標値)(目標値)(目標値)(目標値)(目標値)(目標値)(目標値)		○再	生可能	エネノ	レギー	-の活	用や省エス	ドに寄与す.	る機器を	成果排	旨標名	(2)	杉並	区年間二酉	後化炭素 (CO2)	排出量
Example Parish		導入	する区国	民に対	けして	助成	を行う。			管定 ₹	૾ 指標	重	25年	度実績数値	直は 集計の関係	系上 最新の数
単位 実績 計画 実績 計画 実績 計画 対する25年度の 達成率(%) 対する25年度の												, K				
実績 計画 実績 計画 実績 計画 達成率(%) 達成率(%) 活動指標(1) 1 件 344 500 514 500 305 500 61.0 15動指標(2) 2 件 76 83 83 83 76 100 91.6			区分			単位	23年度	24年	丰度			度				
括動指標(2) 2 件 76 83 83 83 76 100 91.6			<u></u>			+ 4	実績	計画	実績			実	績	計画		
成果指標(1) 3 % 1.5 2.1 3.8 4.0 4.2 4.8 104.0 成果指標(2) 4 kt-co2 1,653 1,462 1,623 1,462 1,682 1,462 115.0 事業費 5 干円 0 6,265 6,033 17,516 14,445 7,566 25年度予算執行率(%) 8 (内)投資的経費等 6 干円 0 0 0 0 0 0 0 特記事項 (内)投資的経費等 7 干円 0 506 479 8,812 8,124 1,060 なった主な要因は、国の関係					-											
成果指標(2) 4 kt-co2 1,653 1,462 1,623 1,462 1,682 1,462 115.0 事業費 5 千円 0 6,265 6,033 17,516 14,445 7,566 25年度予算執行率(%) 8 (内)投資的経費等 6 千円 0 0 0 0 0 0 特記事項 (内)委託費 7 千円 0 506 479 8,812 8,124 1,060 なった主な要因は、国の財職員数 8 人 0.00 1.20 1.25 0.90 0.90 0.90 制度を活用した「スマート・コーディ先導モデル構築事業 日本日職員数 9 人 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 													_			
事業費 5 千円 0 6,265 6,033 17,516 14,445 7,566 25年度予算執行率(%) 8 (内)投資的経費等 6 千円 0 0 0 0 0 0 7,566 25年度予算執行率(%) 8 (内)委託費 7 千円 0 506 479 8,812 8,124 1,060 25年度予算執行率が82.5 なった主な要因は、国の財制度を活用した「スマート: なった主な要因は、国の財制度を活用した「スマート: ニティ先導モデル構築事業 スティル・大神・大神・大神・大神・大神・大神・大神・大神・大神・大神・大神・大神・大神・	175															
(内)投資的経費等 6 千円 0 0 0 0 0 0 特記事項 (内)委託費 7 千円 0 506 479 8,812 8,124 1,060 25年度予算執行率が82.5 なった主な要因は、国の財産を活用した「スマート・ロット・ロット・ロット・ロット・ロット・ロット・ロット・ロット・ロット・ロッ					-		,		•	ļ			_	,		<u> </u> 率(%) 82.5
(内)委託費 7 千円 0 506 479 8,812 8,124 1,060 25年度予算執行率が82.5 なった主な要因は、国の財産を活用した「スマート・スマート・スマート・スマート・スマート・スマート・スマート・スマート・				費等				,	,			•				
職員数 8 人 0.00 1.20 1.25 0.90 0.90 0.90 制度を活用した「スマート・コティ先導モデル構築事」入可能性調査」の委託契決・ 入可能性調査」の委託契約・ 入可能性調査」の委託契約・ 入可能性調査」の委託契約・ 入村で落差金が発生した。また、東京ガス株式会社分表を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を					7		0	506	479	1	3,812		8,124	1,060	25年度予算執行	テ率が82.5%と
段数 再任用職員数 9 人 0.00 <th></th> <th>Roh</th> <td>常勤職員</td> <td>数</td> <td>8</td> <td>人</td> <td>0.00</td> <td>1.20</td> <td>1.25</td> <td></td> <td>0.90</td> <td></td> <td>0.90</td> <td>0.90</td> <td>制度を活用した</td> <td>「スマートコミュ</td>		Roh	常勤職員	数	8	人	0.00	1.20	1.25		0.90		0.90	0.90	制度を活用した	「スマートコミュ
総事 内容動職員数 10 人 0.00 0.00 0.30 0.30 0.30 0.00 人札で落差金が発生したまた、東京ガス株式会社分表生した。 総事 人 内容動職員分 11 千円 0 10,440 10,875 7,767 7,767 7,767 0.30 0.30 0.30 0.30 0.30 0.30 0.30 0.3		員	再任用職	員数	9	人	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00	0.00	ニティ先導モデ 入可能性調査」	ル構築事業導の委託契約の
(内)常動職員分 11 千円 0 10,440 10,875 7,767 7,767 月担金の減少の影響があ		剱	非常勤職	員数	10	人	0.00	0.00	0.00		0.30		0.30	0.00	入札で落差金な	5発生したこと、
1 44 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	総		(内)常勤職	員分	11	千円	0	10,440	10,875		7,767		7,767		負担金の減少の	
業 件 (内) 再任用職員分 12 十円 0 0 0 0 事務事業「地域エネルギー	事	件 費			12	千円	0	0	0		0		0	U	事務事業「地域	
*	事	松車等		哉員分			0	ŭ			_	0		•	から総合計画に	【掲げる「施策1]
1	事業費.	1/1/2	+12+13)	`				,	,				•		の促進」に対応	する本事務事
ト ((14-6) ÷ 1) 13 日 0 35,410 32,633 32,234 73,001 30,000 業評価表のほか、「施策9	事業費・コス	(5+11 単位a			10			,	,	1			1	,	業評価表のほか	い、「施策9 再生
	事業費・コスト	(5+11 単位a	6)÷1)	担分	16	千四1		U		1					宅都市づくり」に	ご対応する「事
都からの 10 7 m 0 0 0 0 0 0 ギー対策の推進①」に分	事業費・コス	(5+11 単位a	6)÷1) 受益者負 国からの		16 17	千円		0	0		() [U	U	松事羊业価于	
7 情 期です。 	事業費・コスト	<u>(5+11</u> 単位 <i>あ</i> <u>((14-</u>	6)÷1) 受益者負 国からの 補助金等 都からの	<u> </u>	17	千円	0								ギー対策の推進	生①」に分けて
特定財源計 20 千円 0 1,500 1,500 0 0 0 0 数値は、事務事業評価表	事業費・コスト	<u>(5+11</u> 単位あ <u>((14-</u>) 財	6)÷1) 受益者負 国からの 補助金等 都からの 補助金等	<u> </u>	17 18	千円 千円	0	0	0		0		0	0	ギー対策の推進 行政評価を行っ 左表のうち、「総	生①」に分けて っています。 き事業費・コスト
大学 大学 大学 大学 大学 15,205 15,408 26,117 23,046 15,333 分割前の数値を記載して	事業費・コスト	<u>(5+11</u> 単位あ <u>((14-</u>) 財	6) -1) 受益者 国から 補助金の等の等の等の等の等の等の等を 特定財源	€ • • • •	17 18 19	千円 千円 千円	0	1,500	1,500		0		0	0 0	ギー対策の推進 行政評価を行っ 左表のうち、「総 把握」欄の23年 数値は、事務事	≛①」に分けて っています。 診事業費・コスト 度に記載した 5業評価表①に
受益者負担比率 22 % 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	事業費・コスト	<u>(5+11</u> 単位あ <u>((14-</u>) 財	6) ÷1) 受益者負 国から金の等 補助金の等の等の等の等の等に (16+17+18・ 差引・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	€ 0 € †+ +19)	17 18 19 20	千円 千円 千円	0 0 0	0 1,500 1,500	0 1,500 1,500		0 0	2	0 0	0 0	ギー対策の推発 行政評価を行った表のうち、「総 把握」欄の23年 数値は、事務事 分割前の数値を	≛①」に分けて っています。 ふ事業費・コスト 度に記載した な業評価表①に を記載している

		平成26年度	杉並区事務事業	評価表(2)		整理	番号 437
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		スマートコミュニティ先導モ	デル構築事業導入可能性	調査委託			7,182
2	(1)主な取組	省エネルギー機器導入助	成		76	件	4,560
5	(1)土な収租	省エネ啓発Webサイト運営	常 管理				542
年度		省エネ・創エネ普及推進業	業務委託				400
の事			エネ相談員謝礼、啓発用品の	,			1,761
事業実施状況 アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	O団体、エネルギー事業者 託事業として発展的に引き	閣府「新しい公共支援事業 者と区が協働で実施した「省 き継ぎ、相談・啓発事業を行 地区を対象に「スマートコミュ	、エネ・創エネプロジ いました。また、東京	ェクト事業 京ガス株	美」の月 式会社	成果を区の委 土と共同して、
事	事業開始当初から 現在までの変化	採択され、我が国は平成2 することとなりました。この「 が施行され、区においても ステム設置助成制度を実力 議定書第1拘束期間の削 おいて、環境大臣が「、今 平成26年4月には、新たな	で開催された第3回気候変重 年度比で第1約東期間(平 目標を実現するため、平成 い平成15年度に地域省エネ 施し、様々な地球温暖化対 減目標を達成し、平成25年 後は平成7年度比で平成32 はのエネルギー基本計画 あり、積極的に導入を推進	成20~24年度)に 10年には「地球温暖 ルギービジョンを策 策に取組みました。 11月の第19回気候 2年度に3.8%の削減 が策定され、再生可	上酸化炭素 化対策の 定するとと この結果 変動枠組 を行う。」、 能エネル	素排出し、条とギーの人が	出量を6%削減 に関する法律」 太陽光発電シ こおいては京都 締結国会議に 表明しました。 は重要な低炭
事業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)		省エネルギー機器について LED照明や建築物の断熱				
	今後の予測	加すると予測されており、 国のエネルギー基本計 況、国際的な地球温暖化成25年度から3年程度の導 一方、区の太陽光発電 た影響から、平成25年度を	EA)によれば、世界全体の 地球温暖化対策は喫緊の記 画では、電源構成は原子力 の議論を見極めて示すとし 算入を最大限加速し、その後 ンステム設置助成件数は、 ご前年比約4割の大幅な落 おり、申請件数の伸び悩み	果題となっています。 発電の再稼働、再生 ていますが、再生可 後も積極的に推進す 東京都が太陽光発電 ち込みがありました。	生可能エ 能エネル ることとし 電単独での	ネルキ ギー てい の助原	ドーの導入状 については、平 ます。 戈制度を廃止し
	評価と課題	区内の太陽光発電普及成果もあり、区アンケートに ネ行動をとった区民の割合 の高度利用やスマート技術	率は、平成25年度に4%をこよると区民や事業者の省こさは約9割となっています。ぐ おは約9割となっています。ぐ おを導入した省エネルギーで 建築物の低炭素化や公共	超えました。また、こ ロネ行動は定着して 今後は、再生可能エ の推進などが課題で	おり、震災 ネルギー です。 地球	災後に -の普 :温暖	に何らかの省エ 及、化石燃料 化対策は、エ
	今後の方向性	I 事業コストの方向性	◉拡充 ○	現状維持	宿 小	C	その他
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の方向性	● 手段・方法の見直し	○実施主体の見	直し	○☆	対象の見直し
書・見直しの方向(中長期	づくりの推進」に基づき ティづくりに関する調査	 した「地域エネルギービジ』 を、国の補助制度を利用した を研究を行い、具体的な取	ョン」に掲げる取組みである た区立学校での太陽光発電 組み内容を明らかにしてい 台帳」を活用するなどの工	「杉並産エネルギー」・蓄電池の設置を込きます。また、啓発될	·の創出」 進めるほか	「スマ	ートコミュニティ マートコミュニ

 \smile

					Ť	广队26年	干人人	ク业		争 猴) 尹 :	耒討	半1四	表(I)			
事務	事業	名	環境	配慮		の推進		款	6	項	1	目		事業 4	整理番号		438
担当	部課	名	環境部	邻環均	竟課			係名	活動	動推進	係	連絡電話	A先 番号	3734	昨年度 整理番号		435
上位施	策No・	施策名	11	環境	を大切	のにする生活	舌スタイルの)促進						事業区分	既定事業		
	事業	開始	平成	▼	13	年度 🗹 実	《行計画事業	手目標	3	施策	11	計画事業	3	[·	(主要事業(経	営計画	書掲載事業)
		区民、	、環境	団体		•	内部管理	里		根拠	(1)	環境	基本語	計画			
	対象						施設維持領	管理		法令	(2)	杉並	区レシ	ジ袋有料イ	と等の取組の打	能進に	関する条例
	事業	の目的	勺•日档	三 (女	対象を	どのような	状態にした		n)	活動					_ , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	○区	民に対	寸し、環	環境配	湿慮行!	動を推進す	るため、中	学生を	を対					1 +> +-	do-do-		
事 務	深め	、自覚	と実践	行動	力を記	€う。また、[環境問題〜 ヹ・区民・事	業者	が協	(1)	甲字:	生塚り	覚サミ	ット 参加	校		
事業			レジ袋 を削減			の方法により	の区内で使ん	用され	て	(2)	レジョ	沒有料	补化実	施店舗数	τ		
の概	活動	内容	(事務	事業	の内容	容、やり方、	手順)			成果	指標			代)=適	当な指標がない	∖場合	の代替指標
要						へて学び、意 5回目は発表	気見交換を行 素)	亍って	その	成果排	旨標名	i (1)	中学	生環境サ	ミット 延べ参加	加数	
	○「柞	/並区	レジ袋	有料	化等	の取組の推	進に関する 重書」「レジ			算定式	キ・指す	遭					
	等結	果報告)提出	依頼	を行い、マイ	ゴーラーレンネイバック持参			の説明		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
	07		ク推進				もに、イベン	/卜等	で啓	成果排	旨標名	(2)	マイノ	ヾック等持	参率が60%を	超え/	た店舗数
	光伯	助で1、	100							算定式		票					
						23年度	24 	- #		の説明	丹 寺 25年	- #			計画(目標値)	ı-	
		区分			単位	実績	計画	F 及 実	 績	計	画		績	26年度 計画	対する25年度 達成率(%)		
	活動拍	指標(1)	1	校	12	23		12	(目標	23		23	23	100.0		
指	活動技	指標(2)	2	店	38	60		37		60		44	60	73.3		
標		指標(1		3	人	122	230		129		230		216	230			
	成果! 事業!	指標(2)	<u>4</u> 5	店	49 836	2,601		52 2,385		60 2,142		52 2,036	3.06	86.7 1 25年度予算執	/ 	%) 95.1
		型 殳資的約	译書等	6	千円	030	2,001		2,303		2,142		2,030			記事	
		委託費		7	千円	537	611		479	1	831		747	555		1 HO -}-	
	TTALL.	常勤職	員数	8	人	0.80	0.80		1.38		1.60		2.00	2.00			
		再任用	職員数	9	人	0.40	0.00		0.00		0.00		0.00	0.0	0		
	数	非常勤	職員数	10	人	0.40	0.00		0.70		0.40		0.50	0.50	<u></u>		
総事	人	(内)常勤	肋職員分	11	千円	7,120	6,960	1.	2,006	1	3,808	1	7,260	17,260)		
業	件	(内)再任	用職員分	12	千円	1,232	0		0		0		0	()		
費 •	費	(内)非常	勤職員分	13	千円	1,232	0		1,925		1,112		1,390	1,390)		
コス	総事業 (5+11-	美費 +12+13)	14	千円	9,188	9,561	1	6,316	1	7,062	2	0,686	21,71	1		
۲		5たりコン 6)÷1)	スト	15	円	765,667	415,696	1,35	9,667	74	1,826	89	9,391	944,08	7		
把 握			負担分	16	千円	0	0		0		0		0	(<u>)</u>		
		国から補助金	等	17	千円	0	0		0		0		0	(
	財	都から補助金	等	18	千円	0	0		0		0		0	()		
		その他補助金	等	19	千円	0	0		0		0		0	()		
		特定財法(16+17+	18+19)	20	千円	0	0		0		0		0		0		
	四十十	差引:- (14-20))	21	千円	9,188	9,561	1	6,316		7,062	2	0,686	21,71			
	文 益 者	針負担 比	一半	22	%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	1		

-		平成26年度 村	彡並区事務事業	評価表(2)		整理	番号 438
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		中学生環境サミット開催			5	口	944
2	/ 1 \ → / > Hn &日	杉並区レジ袋削減協議会補	甫助				1,091
5	(1)主な取組						
年度							
の事		その他()			1
業		中学生環境サミットにおい 全校の参加を得て環境サミ		団体のファシリテー	ターの協力	うのも	と、区立中学校
実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	また、区民の環境配慮行! キャンペーンを実施するとと やじ世代」をターゲットにした	動をさらに推進するため、 もに、「すぎなみフェスタ」	では普段マイバッ	クを持参す	ること	
	事業開始当初から 現在までの変化	○マイバッグ等持参率60 44店舗1商店会(平成20年 49店舗(平成23年度) 52 ○中学生環境サミット 念願の全校参加となり、6 明を行い、地域の環境リーク	F度)49店舗1商店会(平 2店舗(平成24年度) 月環境月間には、近隣小	学校の4年生に対			
=		○中学生環境サミット					
事業	事業に対する意見	区内の中学生向けの取り	組み数は、他区と比較にな	ならないほど多く、	多くの生徒	に様	々な機会を提
環境の変化	(事業に対する期待・ 要望・苦情など)	供しています。 本事業は、唯一教育委員 凝らし、各校の環境リーダー 副校長への負担が多いこと	-の育成を目標としてきま1	した。しかし、各校に	こは環境専	科が	無いことから、
16		○中学生環境サミット 平成26年の土曜日授業の	70復年は、中学生環境中学	いいの関係日担な	調敷 小ステ	しが月	日群な出況と相
	今後の予測	定されます。 土曜日の授業実施は、先り、振替日を増やすことは困業開催日開催も困難な状況上記の理由から、学校支打区環境課がサポートし、各村す。これらのことから、小学杯の場として、杉並環境サミッ	生方の振替日を長期休業 困難と考えられます。また、 記と考えられます。 援本部に各校の環境担当 交独自の環境教育、環境で 交、中学校共に同様の支	美期間に集中させ、 各校の土曜事業別 を担っていただき、 学習の実施を目指 援を区が行い、新た	更に、中等 開催日を避 、各校独自 すことなど	学生環 けた の環 の対	境サミットによ 土曜日の本事 境学習設定を 広が考えられま
			- 1/4/F . > 8 18/11/11	~****	シ ケエコ ユ AM	//d=: -	÷1141
	評価と課題	区内の高校、大学生と共にす。学生たちは、自校の文学を含さっかけとなる活動を行ます。 中学生環境サミットは、全各小・中学校で行う環境学・並環境サミット)の提供を行	化祭等でもマイバッグの普	予及啓発活動を実施 共に杉並区マイバッ 「価できます。 今後ん	をし、同世の かが推進連 は土曜日持	代に弱絡会	環境問題を意識 を継続していき 開始に伴い、
	今後の方向性	Ⅰ 事業コストの方向性	○拡 充 ○	現状維持	縮小	•) その他
改善善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の方向性	● 手段・方法の見直し	○ 実施主体の見	見直し	〇女	†象の見直し
・見直し	により、従前は授業が	規模を拡大し、全校参加になかった土曜日に授業が復また、25年度には、小学生	活するなど、外部環境の影	影響を受け、環境学	空習の時間	を確信	呆することが困

の は、これらの課題を踏まえ、環境サミットの実施方法について検証を加え、更なる「環境学習の充実」のためにはどのようにサミットを実施すれば効果的であるかを研究していきます。 また、「マイバック推進連絡会」の活性化を図り、マイバック推進の活動を強化し、区民の環境を大切にする意識の醸成に努 めていきます。

方向

(中長期

						广风203	十戊二代	ジヹ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	<u>`</u> =	₽份争	木口	ТЩ	12(1/				
事務	事業	名	安全美	毛化条	例に	基づく生活弱	環境の改善	款	6	項 1	目	1	事業	5	整理番号		439	9
担当	部課	名	景境部	『環境	意課			係名 生	三活理	環境担当		格先 番号	3	3707	昨年度 整理番号		436	5
上位於	拖策No•	施策名	11	環境	を大り	刀にする生活	舌スタイルの)促進				予算	事業区	分	既定事	業		
	事業	開始昭	和	▼	54	年度 🗹 実	《行計画事業	美目標	3	<mark>施策</mark> 11	計画事業	2			主要事業(経営計	画書掲	引載事業)
						内通過 の公共の	内部管3	理	,	根拠 (1)	杉並	区生	舌安全	:及て	『環境美化	に関っ	する条例	列
	対象	場及び物の所	公共	施設	など、	土地•建	施設維持領	管理		法令 等 (2)	杉並 則	区生	舌安全	と及て	『環境美化	に関っ	する条件	列施行規
	事業	の目的	• 目標	(文	対象を	どのような	状態にした	いのか)	;	活動指標	名(式	,)						
事務事業	吸○する管	殻のポ/ 内の公 っ 理不良/	イ捨て 共の場	この根 湯なと	と絶を ごを清	「為、区内会 目指す。 掃し区内全 なくし良好で	:域をきれい	な状態	に	(1) 路上(2) 杉並					戦の参加区	団体数	ά	
の		する。	車 数	中华	л ф2	효 쓰이는	子 順)		-	라田 七插		×/	(4)—	· 本 小	とナンナヒナ亜 ムミナ		三	₽ 扶 □ □
概要			-			<mark>容、やり方、</mark> は、指導実		業務委	, y,	成果指標					が指標がな 通り、高南			
	託に	よる民間] 警備	肯体制	を中	心に、より郊、必要に応	果的•効率	図的に行	.	成果指標名	子(1)		舎て本		延り、同円.	M1 7)	10000	XV)IX • >
	を確り	保する。 内の公[とめに清掃で			-	算定式・指 の説明等	標	調査	1回当	たりの	の平均値			
	○管		な空き	き家t	えどの)	所有者に対	けして適正な	で管理を	指力	成果指標名	子(2)	杉並	わがま	ちク	リーン大作	戦の	参加人	数
	導す	る。								算定式・指 の説明等	標							
						23年度	24年	手度		25:	年度		26年	· 庄	計画(目標個	直)に		
		区分			単位	実績	計画	実績		計画(目標値)	実		計画		対する25年 達成率(9			
	活動	指標(1)		1	件	3,384	3,000	3,2	17	3,000		2,332	3,	,000	77.7			
指	活動	指標(2)		2	数	178	180		90	180		94		180	52.2			
標	成果	指標(1)		3	本	90	80		72	50		67		50	134.0			
		指標(2)		4	人	16,751	12,000	15,6		12,000		5,683		,000	130.7			
	事業			5	千円	18,384	21,011		-	21,212	ł	17,898	20	•	25年度予算			84.4
	-	设資的経	費等	6	千円	0	0		0			0		0		特記	事項	
	(内)	委託費	3 141	7	千円	14,397	16,388			17,010		14,528	16	5,945				
	職	常勤職員		8	人	2.07	1.50		.12	2.00		2.13		2.30				
	員数	再任用職		9	人	1.50	0.00		.20	0.20		0.20		0.20	ł			
総		非常勤職(内)常勤職		10	人	18,423	2.00 13,050		.90	2.00 17,260		2.00 18,382	10	2.00				
総事業費	人件	(内)再任用		12	千円	10,423	13,030	· ·	786	772		772	13	772				
費	費	(内)非常勤!		13	千円	4,620	5,500		225	5,560		5,560	F	5,560				
⊐	総事業	美費		14	千円	41,427	39,561	42,6	-	44,804		12,612		7,103				
スト	単位は	+12+13) 5たりコスI	-	15	円	12,242	13,187	13,2		14,935		18,273		5,701				
把握	((14-	6)÷1) 受益者負	担分	16	千円	0	0		0	0		0		0				
7)主		国からの補助金等		17	千円	0	0		0	0		0		0				
	財	都からの補助金等)	18	千円	0	0		0	0		0		0				
	源	その他の補助金等)	19	千円	0	0		0	0		0		0				
		特定財源	計	20	千円	0	0		0	0		0		0				
		差引:一般 (14-20)	財源	21	千円	41,427	39,561	42,6	529	44,804		12,612	47	7,103				
	受益者 (16÷	5負担比率	<u> </u>	22	%	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0		0.0				

		平成26年度 7	杉亚凶事務事業	評価表(2)		整理	番号 439
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		環境美化巡回指導業務委	託(シルバー)		23	人	5,155
2	(1) → +> Hn &P	路面表示補修委託			395	枚	4,792
5	(1)主な取組	安全パトロール(路上喫煙))委託				3,394
年度							
の		その他(各種看板、啓発	用品の購入ほか)			4,557
事業実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	実績を上げております。 通 歩きたばこや吸殻のポイ捨		こ路上禁煙地区を てきています。	重点的に打	指導を	行った結果、
	事業開始当初から 現在までの変化	安全美化条例施行後、啓い設のポイ捨ては減少しま10月から路上禁煙地区に近(事業仕分け)の結果をジロール及び区内全域を対象	おいて、条例違反者に対し ふまえ、平成23年度からは	守らない喫煙者かて2,000円の過料、民間警備会社を	、見受けられ 徴収を実施	れるた をして	め、平成21年 います。外部評
事業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	こやポイ捨てが減少し、「安 喫煙している者がいるので ことを周知してほしい」「受動 要望もあります。	さらに指導を強化してほし 動喫煙のこともあり、路上秀 疾化といった時代背景の中	った」という意見がい」「歩きたばこ・ない」「歩きたばこ・ない」「歩きたばこ・ない」「歩きたばこ・ない」「歩きない」といい。「歩きない」という。「歩きない」」「歩きない」」「歩きない」「歩きない」」「歩きない」」「歩きない」」「歩きない」」「歩きない」」という。「歩きない」」という。「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」「「歩きない」」」」「「歩きない」」」」「「歩きない」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「歩きない」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「歩きない」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」「「「歩きない」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」」」「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」」「「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」」「「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」「「「歩きない」」」」」「「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」」」「「「歩きない」」」」」「「「「歩きない」」」」」「「「「歩きない」」」」」「「「歩きない」」」」」「「「「歩きない」」」」」」「「「「歩きない」」」」」「「「「歩きない」」」」」」「「「「ちない」」」」」」「「「ちない」」」」」」」「「「ちない」」」」」「「「ちない」」」」」」」「「「ちない」」」」」」」「「「ちない」」」」」」」」」「「「「ちない」」」」」」」」「「「「ちない」」」」」」「「「ちない」」」」」」」」」」	ある一方、 ポイ捨て禁 域に拡大す	「路」 止が区 「るべ	□禁煙地区内で ☑内全域である き」という意見・
	今後の予測	マナーは今後も少しずつ浸らの受動喫煙に対する苦情まる傾向にあります。		す。一方で、健康 予想されます。分類	意識の高さ	まりから た求と	っ、非喫煙者か める声は益々高
	評価と課題	康意識が高まる中、非喫煙的・効果的な対策や、区内 必要があります。		単化を求める声がな 禁止の周知方法に	あり、路上噂 こついて更	喫煙に に検言	対するより効率 対を加えていく
	今後の方向性	I 事業コストの方向性	○拡 充 ●	現状維持	縮小	C	その他
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の方向性	● 手段・方法の見直し	○実施主体の	見直し	〇 文	対象の見直し
善・見直しの方向(中長期)	を深め、地域の力と監 喫煙マナーとルール に参加し啓発キャンペ 適切な管理が行なれ	、民間警備委託会社を中心 、民間警備委託会社を中心 、現機能を活かした、喫煙対 の周知徹底を図るため、① ペーンを実施すると共に随時 いれていない空き家などに対 け。また、新たな利活用のしく	とした路上喫煙防止指導策を推進していきます。 転入者に路上禁煙地区マ駅前でも啓発活動を行っ。	に加え、自主防犯 ツプを配布する。(ていきます。 対応し、所有者に	2 組織、町会 2 各地域で 2 対して適正	会・自注 ごのイ・ Eに管	治会等との連携 ベントに積極的 ・理するよう粘り

					170,20-	T/又 1.	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>~ н</u>	<u> </u>	<u> </u>	' /				
事務	事業	名 自然	環境	の保	全 全		款	6	項	1	目	2	事業	3	整理番号		443	
担当	部課	名 環境	部環均	竟課			係名	活動	動推進	係	連絡電話		3′	734	昨年度 整理番号		440	
上位施	策No•	施策名 11	環境	を大り	刀にする生活	舌スタイルの)促進						事業区分	\	既定事業	É		
	事業	開始昭和	V	60	年度 🖳 実	《行計画事業	(目標	3	施策	11	計画事業	3		✓	主要事業(経	営計画	書掲載	載事業)
		自然環境(民、団体な		関心	のある区	内部管3	理		根拠	(1)	自然	環境係	果全法					
	対象	以、団体は				+ /== =0.4#+±4	± m		法令	(0)	T皿 I立	中十八	+					
						施設維持					環境							
		の目的・目標							活動排	旨標名	名(式)						
事	近に	民が生き物 感じ、環境化	呆護の	意識	を高める。				(1)	会報	「すぎ	なみの	の街と目	自然	〕発行回数			
務事業		植物の生息 指標とする。		を止確	産に把握し話	は録に留め、	、目然	保	(2)									
業の									(2)									
概		内容(事務							成果排	旨標		X (代)=;	適当	な指標がな	い場合	の代	替指標
要		自然環境調査 な発行する		上書」立	並びに「河川	生物調査	報告書	島」を	成果指	標名	(1)	(代)	自然観	察会	会参加人数			
	○会	報「すぎなる並環境マッ	タの往						算定式	: 指	票							
	0.12		, ,,,	ос д.	4 ÆU / ·	ω ο			の説明									
									成果指	標名	(2)							
									算定式	:•指	票							
									の説明	等								
		区分		単位	23年度	24年			計画	25年			26年 計画		計画(目標値 対する25年度	きの		
	·	Ib IT ()			実績	計画	実	績	(目標		実	績	ā1 <u>11</u>		達成率(%))		
		指標(1) ————————————————————————————————————	1	回	4	4		4		4		5		4	125.0			
指標		指標(2) 指標(1)	3	人	111	150		168		150		143		150	95.3			
		指標(2)	4	^		130		100		100		170		100	33.3			
	事業		5	千円	362	7,318		5,564	6	,717	(6,494	8,	671	25年度予算	執行率	(%)	96.7
	(内)打	投資的経費等	6	千円	0	0		0		0		0		0	4	持記事	項	
	(内)	委託費	7	千円	102	6,437		4,793	6	,281	(6,093	8,	150				
	職	常勤職員数	8	人	0.00	0.50		0.88		1.10		1.00	,	1.00				
	_	再任用職員数	9	人	1.20	0.00		0.40		0.40		0.40		0.00				
総		非常勤職員数		人		1.50		0.90		0.60		0.50		0.90				
事	人	(内)常勤職員分		千円	0	4,350		7,656		,493		8,630 1,544	8,	630				
業費	件 費	(内)再任用職員分 (内)非常勤職員分		千円	3,696	0 4,125		1,572 2,475		,544 ,668		1,544 1,390	2	0 502				
. п	総事業	<u> </u>	14	千円	4,058	15,793		2,473 7,267		,422		8,058		803				
スト	単位あ	+12+13) あたりコスト	15	円	1,014,500	3,948,250		6,750				1,600	4,950,					
把 握	((14-	6)÷1) 受益者負担分		千円	0	0		0		0		0	,	0				
1/±		国からの補助金等	17	千円	0	0		0		0		0		0				
	財	都からの 補助金等	18	千円	0	0		0		0		0		0				
		その他の補助金等	19	千円	0	0		0		0		0		0				
		特定財源計 (16+17+18+19)	20	千円	0	0		0		0		0		0				
	四升士	差引:一般財源 (14-20) 手負担比率	21	千円	4,058	15,793	1	7,267		,422	1	8,058	19,	803				
	▽金で		22	%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				

_		平成26年度 村	彡並区事務事業	評価表(2)		整理	番号	443
			内 容		規模	単位	事業費	(千円)
		会報「すぎなみの街と自然」	発行		5	旦		326
2	(1)主な取組	自然環境調査委託						6,168
5	(1)上では加							
年度								
の事		その他()				0
事業実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	専門研究団体に委託してまた、会報「すぎなみの街による調査を実施しました。	と自然」を年5回発行し、『	区民協力者である	「身のまわり)アン/		查員」
	事業開始当初から 現在までの変化	目然環境調査は、昭和60 調査の精度を保つため、調 目に発行しています。 第1次調査 昭和60年~61 第4次調査 平成12年~13	年度、第2次調査 平成24	結果を「杉並区自 年~3年度、第3次	然環境調	查報告		て3年
		第6次調査 平成24~25年 区民アンケート協力者向は		自然」は毎年4回程	逞度発行し	ていま	きす。	
事業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	第6次調査自然環境調査 声が寄せられています。 また、調査の成果物をビジ れているとともに、区内に残 ています。	ジュアル化及び電子デー タ	7化し、区民の多様	食な活用に	供する	ことが求	さめら
	今後の予測	区民の自然環境及び環境般への理解を深めるものとい 刊行されていることなどの景いくことが求められています	して「レッドデータブック(R ど響もあり、区内版RDB発	DB)」などという名	称のリスト	が、各	カテゴリ	ーで
	評価と課題	昭和60年から概ね5年ごが高く評価されています。- が高く評価されています。- の課題があります。区民に に、冊子作成の際に工夫す	ー方で、一般区民にとって 区内の自然環境の実態を	は、専門的な記述 理解し、自然環境	でわかりに への関心を	くい値 と深め	箇所があ <i>。</i> てもらえ	るなど
	今後の方向性	Ⅰ 事業コストの方向性	○拡充 ●:	現状維持	縮小	С	その他	
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の方向性	● 手段・方法の見直し	○実施主体の			†象の見直	
・見直しの方向(も		施にあたっては、調査の継続 公区民の環境学習に活用で 食討を進めます。						
中長期)								

						130,20-		<u> </u>	<u> </u>	ナリル	7	<u> </u>	1 11111	1	''/				
事務	事業	名 ま	あんさ	らんさ	ぶる荻	窪の維持	運営	款	6	項	1	目		事業	3	整理番号		455	
担当	部課	名	環境部	『環境	竟課			係名	活動	動推進	係		各先 番号	:	3734	昨年度 整理番号		453	
上位旅	策No•	施策名	11	環境	を大切	のにする生活	舌スタイルの)促進						事業区	分	既定事	業		
	事業	開始平	成	V	16	年度 🗹 実	《行計画事 第	美目標	3	施策	11	計画事業	3			主要事業(編	経営計	画書掲	載事業)
		施設を					内部管:	理		根拠	(1)	•	区立	すぎな	み環	:境情報館彡	条例		
	対象	体•その	ク他ロ	[]1本・	争業	有なと				法令									
							施設維持	管理		等	(2)	杉並	区立、	すぎな	み環	:境情報館	条例規	則	
	事業	の目的	▪目標	文)	対象を	どのような	状態にした	いのた	(۱ ن	活動	指標:	名(式	;)						
+		民が環境	境情報	報館を	を活用	して、環境	配慮行動を	と行え	るよ	(1)	環境	学習:	室の禾	川用回	数				
事務	○環					講座・講演	会などを開	催し、	環										
事業	児田	應11期,	Z /Z ()	いつほ	は別で	1170				(2)	環境	団体	登録数	文					
の概	活動	内容(事務	事業	の内容	容、やり方、	手順)			成果	指標			(代)=	適当	な指標がな	ない場	合の代	替指標
要	()す	ぎなみり	景境情	青報館	館を区	民、団体、	事業者など	の環境	境に	成果排	旨標名	(1)	環境	学習言	玄の年	F間利用率			
	の提	供を行う	らととも	っに信	青報発	、政策提言信の場とし	ていく。						ンベンゼ	1 🗆 =	<u></u> ∕ 7	i 164-174714 11.			
	○ あ,	んさんふ	ぶる荻	[窪の	安心、	安全な施設	設運営管理	を行	う。	算定式の説明		標							
										成果排	占標名	i (2)							
										算定式の説明		崇							
		豆八			単位	23年度	24호	丰度			25年	₹度		26年	度	計画(目標低			
	活動指標(2				中世	実績	計画	実	績	計 (目標		実	:績	計i	画	対する25年 達成率(%			
	活動技	指標(1)		1	回	860	1,000		927	,	1,000		936		750	93.6			
扣				2	団体	42	42		39		42		39		42	92.9			
標	成果指標(1			3	%	83	95		86		95		87		95	91.6			
		指標(2)		4	~ =	74 407	07.000		- 000	0	2 04 4		7.004	7/	0.400	or to the 2 th	-+- <	÷ (a/)	00.0
	事業	質 	弗尔	5	千円	71,467	67,262 0		55,832 0	6	9,214	6	7,084	/	•	25年度予算			96.9
		文具的在: 委託費	貫守	6 7	千円	30,933	26,480		25,697	21	0 9,089	2	0 7,169	3,	0 2,137		特記	争垻	
	(1737)	常勤職員	量数	8	人	0.00	0.50		1.00		1.30		1.38	0,	1.00				
	職員	再任用職		9	人	0.00	0.00		0.60		0.60		0.50		0.00				
	数	非常勤職		10	人	1.80	1.50		0.40		0.00		0.00		0.60				
総東		(内)常勤職	競員分	11	千円	0	4,350		8,700	1	1,219	1	1,909	8	8,630				
事業	人件	(内)再任用	職員分	12	千円	F. F. 4.	0		2,358		2,316		1,930		0				
費 ·	費	(内)非常勤!	職員分	13	千円	5,544	4,125		1,100		0		0		1,668				
コス	総事業 (5+11-	美費 +12+13)		14	千円	77,011	75,737	7	7,990	82	2,749	8	0,923	89	9,791				
۲		5たりコス 6)÷1)	۲	15	円	89,548	75,737	8	4,132	8:	2,749	8	6,456	119	9,721				
把握		受益者負		16	千円	0	0		0		0		0		0				
		国からの補助金等	Ē	17	千円	0	0		0		0		0		0				
	財源	都からの補助金等	Ē	18	千円	0	0		0		0		0		0				
	源その他の補助金	その他の 補助金等 特定財源	ŧ	19	千円	0	0		0		0		0		0				
		特定財源 (16+17+18 差引:一般	3+19)	20	千円	0	0		0		0		0		0				
	受益类	(14-20) (14-20) (14-20)		21	千円	77,011	75,737		7,990	8:	2,749	8	0,923	89	9,791				
	久無1 (16÷			22	%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				

		平成26年度 村	彡並区事務事業	笑評価表(2)		整理	番号 455
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		すぎなみ環境情報館の維持	持管理				4,947
2	(1)主な取組	すぎなみ環境情報館の事業	業運営				62,137
5 任							
年度							
の事		その他(・日に付い四倍に関小で	<u>)</u> 辛勤:政災よ,図フた)	た 四陸港の	立め亡	0 数组数人 学
業実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	すぎなみ環境情報館は、区 校への出前講座をはじめ、 ます。	ホームページでの情報	発信などの事業をN	IPOに委託	等に。	より実施してい
	事業開始当初から 現在までの変化	すぎなみ環境情報館は、 の活動の場としての役割も は横ばいとなっています。 また、東日本大震災以降 からの講座が増えています	あり、区内の環境団体のは、区民の関心はエネル	登録数は、開設時	より大幅にお	曽加し	ましたが、近年
事業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	幅広い層の人が環境問題 声が寄せられています。またことが求められています。	夏に興味を持つきっかけ。 た、環境学習の拠点にふ	となる創意工夫のあ さわしい環境に関	っる講座・講 する情報の	習の関収集が	用催を希望する 及び発信をする
	今後の予測	区立施設再編計画により す。移転先では、環境情報 現在改築中の杉並清掃工場 い視点から総合的な事業通	館機能とリサイクルひろ場の隣地であることから、	ば高井戸の機能を 完成後は環境学習	包含する施	設とな	ります。また、
	評価と課題	近年は、環境関連団体の 転が予定されていますが、 行うことが求められています 等との連携を図ります。また ど、事業の質を見直している 環境団体の拡大に繋がるこ	移転先においても区民の 。そのためには、移転先 、東日本大震災以降に くことが必要です。こうす)環境学習に対する の隣地である杉並 要望の高いエネル	るニーズに対 清掃工場の ギー関連の	対応し つ竣工 講座	た事業運営を 後には資料室 を充実するな
	今後の方向性	I 事業コストの方向性	○拡 充	現状維持	縮小	С	その他
改 善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の方向性	● 手段・方法の見直し	○実施主体の	見直し	〇文	†象の見直し
・見直しの方向(中長期)	見直した上で、区民ニ	は、区にとっても、また、事業 一ズに対応していくための 齢者までさまざまな年齢層の	良い機会であると考えられ	れます。根本的に事	¥業を洗い直	重し、ユ	立地を生かし

						- 1火20-		<u> ソル</u>	-	于 小人) 	不口	1 11111	11	1/				
事務	事業律	各	街路归	灯の!	新設·	改修		款	5	項	3	目	4	事業	2	整理番号		416	
担当	部課	各	都市團	修備 音	羽杉並	土木事務原	近	係名	往	路灯	系	連組電話	格先 番号	2	4636	昨年度 整理番号		412	
上位施	策No∙	施策名	3	安全	·安心	の地域社会	きづくり						予算:	事業区	分	投資事	業		
	事業	開始	昭和	\blacksquare	35	年度 🗆 実	《行計画事業	美目標	1	施策	3	計画事業	7			主要事業(経営計	·画書掲	載事業)
		すべて	の区	道利	用者		内部管:	理		根拠	(1)	地方	自治	去第28	81条	の2第2項			
	対象						+/ - =0.4#++ 4	///- +m		法令	(0)	+/ +/-	17分割	ı⁄a lar≓r	1, 1993, 19	÷ 3/46:			
							施設維持'							路灯割	() 直左				
						どのような		いのた	(v)	活動	指標	名(式	;)						
事	○街	路灯を	新設•	饮修	し、女	全性を向」	とさせる。			(1)	街路	灯新	設数						
務											AL→ EI Fr		141/1						
事業の										(2)	街路	灯改	修数						
の概	活動	内容	(事務	事業	の内容	宮、やり方、	手順)			成果	指標		* ((代)=	適当	な指標がた	い場	合の代	替指標
要		路灯を 朽化し			沙改修	する。				成果排	旨標名	(1)	街路	灯整值					
	· -	, , , ,	. – 1. 32.	H / • C	- / () -	, 40				算定式	t•指	堙	AL~ n ↔	- حرماء	H. 1/4		⇒e. ⇒.t =	N/4	
										の説明			街路	灯 新記	党数-	÷街路灯新	設計回		
										成果排	旨標名	(2)	街路	灯改修	多率				
										算定式	さ・指	摽	公二日夕	レナコムル	ケ米ケ	・ 公式取りによった。	/女章1.5	五米/-	
										の説明	月等		街站	为 以 [汉][多数 -	÷街路灯改	修計	当奴	
					単位	23年度	244	丰度		=1		手度		26年		計画(目標値 対する25年			
						実績	計画	実	績	計(目標	標値)	実	:績	計i		達成率(9			
				1	灯	28	24		32		30		35		30	116.7			
1田		音標(2) 指標(1)		2	灯	1,103 82	1,444		920	1	,000		1,107	1	,000	110.7 116.6			
		音標(1) 告標(2)		3	%	69	100		64		100		111		100	110.0			
	事業領			5	千円	201,753	174,331	15	7,517	17	3,033	17	1,892	179		25年度予算	執行蹈	枢(%)	99.3
	(内)批	设資的経	費等	6	千円	199,990	170,166		5,719		0,166		55,586		5,219		特記		
	(内)	委託費		7	千円	199,990	170,166	15	5,719	17	0,166	15	5,586	176	5,219	今年度区流	道の往	5路灯を	総点検
	職	常勤職	員数	8	人	1.70	1.36		1.29		1.27		1.32		1.18	する。			
	員数	再任用職	哉員数	9	人	0.00	0.00		0.00		0.00								
411	双	非常勤聯	哉員数	10	人	0.00	0.00		0.00		0.00								
総事	人	(内)常勤	職員分	11	千円	15,148	11,823		1,223		0,960	1	1,392	10),183				
業費	件 費	(内)再任用		12	千円	0	0		0		0		0		0				
• п	総事業	(内)非常勤 : 費	加職員分	13	千円	216 001	0 186,154		0 740		0	10	0	100	0 9,291				
スト	(5+11-	+12+13)	۲۲	14 15	千円 円	216,901 603,964	666,167		8,740 6,906		3,993 0,900		3,284 1,371		5,733				
把	((14-	6)÷1) 受益者負	自担分	16	千円	003,904	000,107		0,300		0,900	73	11,011	400	5,700				
握		国からの	D	17	千円	0	0		0					,	1,400				
		補助金 都からの 補助金	カ	18	千円	0	0		0						, , , ,				
	源	補助金 その他の 補助金	の	19	千円	0	0		0										
		情切並 特定財源 (16+17+1	計	20	千円	0	0		0		0		0		1,400				
		差引:一 (14-20)		21	千円	216,901	186,154	16	8,740	18	3,993	18	3,284	187	7,891				
	受益者 (16÷	負担比	率	22	%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				

_		平成26年度 🔻	彡並区事務事	業評価表(2)		整理	番号 416
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		街路灯の改修			1,107	件	163,716
2	 (1)主な取組	街路灯の新設			35	灯	8,176
5 年							
度							
の事		その他()			0
事業実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)						
	事業開始当初から 現在までの変化	概ね区内全路線に街路灯(量の新設が必要となります。					
事業		安全・安心への意識が高く	なり、防犯の面から道路	各照明の充実を求める	る声が寄せ	られて	います。
業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)						
	今後の予測	幅員が狭い区有通路等に 画数量を維持し、設置してい		点から街路灯の設置	する必要が	あるた	どめ、現状の計
	評価と課題	区内における街路灯の整備 酸化炭素の抑制や電気量の でである。					
	今後の方向性	Ⅰ 事業コストの方向性	◉拡 充	○現状維持	縮小	C	その他
改	(見直しの視点)	Ⅲ 事業の方向性	● 手段・方法の見直	○ 実施主体の	見直し	() \$:	ナタの見直し 対象の見直し
善・見直しの方向(中長期)	既設水銀ランプから環 の光源へ更新していき	境配慮型セラミックメタルハ					

平成26年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	施策名	地域と共にある学校づくり	目標番号	5	目標 名	人を育み共につながる心豊かなまち
施:	学校支持	爱課	関係	課-	-	

施策目標

- ○地域の中にある学校に、さらに多くの区民が関心を持ち、様々な社会経験を積んだ区民が学校経営に参画しています。 ○地域が主体となって、子どもたちの望ましい学習環境を備えた新しい学校づくりが進んでいます。 ○学校が学校だけの課題だけでなく、まちづくりや防災など地域の課題を解決するための「協働の場」・「地域づくりの核」となっています。

施策分	分析											
	区分	平成23年		成24年			平成2		特	記事	項	
		実績	計画		実績	計	画	実績				4.10
	事業費 1		37	,077	25,037		37,325	30,895	増加している埋	曲に	t、学校運信	営協
I .	(内)投資的経費等 2			0	0		0	0	議会の実施校数 が増えています		拡大により	経費
施策	(内)委託費 3		2,	,181	1,153		5,938	5,331			婚に比べる	主繕が
⊐	常勤職員数 4			5.29	5.73		1.61	7.78	少ないのは、平 運営協議会委員	成2	5年度中で	学校
スト	再任用職員数 5			1.00	0.20		1.00	1.02	を行ったため、韓	執行	残が生じて	でいま
当	非常勤職員数 6			0.50	0.50		0.50	1.18	す。			
単 位 千	人件費 (4+5+6) 7		51,	,328	52,012		59,533	74,358				
十円	総事業費 (1+7) 8		0 88	,405	77,049		96,858	105,253				
\sim	国・都からの 9 支出金			0	0		50,750	42,808				
	総事業費伸び率 (計画比・実績比)						9.6	36.6	当該年度 総事業費 /		前年度 総事業費	%
	人件費比率			58.1	67.5		61.5	70.6	人件費/総	事業	美費(単位 ⁹	%)
	指標名		算式す	きたはま	旨標の説明		単位	平成23年度	变 平成24年原	芰	平成25	年度
Ι.	統合協議会の開	催回数	学校関係者 いの回数	への説	明会及び話	し合	回	8	11		20	
活動	学校運営協議会	:委員数					校	166	200		234	
指標	子ども地域活動(延べ参加者数	促進事業					人	10,891	10,840		9,42	7
	指標名		式または 標の説明	単位	平成23年度	王 平	成24年	度 平成25年 目標	度 平成25年度 実績		目標値	目標 年度
・成	地域運営学校の 定数	指 地域道 ミュニ・ ル) 設	重営学校(コ ティ・スクー 置校数	校	16		19	24	23	力	中全校	33
成果指標	地域教育推進協 議会設置数	5		所	1		1	2	2		4	33
123												

ます。

施策の総合評価 (計画事業の取組実績 と、取組実績を踏まえ た評価結果)

学校の適正規模の確保や学校施設の老朽改築を計画的に実施するとともに、小中一貫 教育の推進にも配慮し、より質の高い学校づくりを進めるために、新しい学校づくりは重要 な取組です。地域に支えられ、地域の声を活かした新しい魅力ある学校をつくるために は、教育環境整備と合わせ、地域と協働した学校運営を進めることが大切です。この間、 地域運営学校(コミュニティ・スクール)が拡充され、地域に開かれ、地域に支えられた学校 づくりが着実に進んでいます。家庭・地域・学校が一体となったよりよい教育の場に向け、 青少年委員は、地域の核となり青少年の健全育成に大きな役割を担っています。教育環 境の変化に柔軟に対応していくため、新たな視点での取組や活動の工夫を行うためにも、 定例会や研修をさらに充実していく必要があります。

今後の施策の方向性

◉拡充

○ サービス増

○ 現状維持

○ 効率化

○縮小·統廃合

従来は新しい学校づくりの検討対象を学校単位としていましたが、学校は地域コミュニティの拠点であるため、平成25 年度に策定した新しい学校づくり推進基本方針では、著しく小規模な学校が存在する地域と学校の適正規模に満たな い学校、校舎の老朽改築が必要な学校が複数存在する地域を検討対象として、新しい学校づくりを進めることにしまし

また、新しい学校づくりの取組にあたっては、これまでの学校適正配置や小中一貫教育の充実のほかに、特別支援教 育や地域防災機能など、地域や時代のニーズに即した課題の解決を図るための学校の多機能化についても、検討を加 えながら進めていきます。

地域運営学校の成果検証調査の結果をもとに、学校運営協議会代表者会議でも課題や成果を積極的に共有し、これ らを踏まえた上で今後も地域運営学校(コミュニティ・スクール)を効果的に運営し、拡充していきます。学校運営協議会 経費も比例して増加する傾向にありますが、今後も実態を把握し経費の見直しを行っていきます。

家庭・地域・学校・行政をつなぐ青少年委員については、その役割をわかりやすく提示していくとともに、それぞれが 個々に活動するだけでなく、青少年委員協議会といった組織的な活動についても、各地域の実情に合わせた連携・協 力について模索していきます。

見 直 の 方 向 中 長 期

平成26年度 杉並区施策評価表Ⅱ (施策を構成する事務事業)

⊾ル	1.収金	· 号: 28 】 【施策名:]		※金	※金額の単 今後				
			位置	置付	25:	年度事業	費		職員数					7	俊り り方	り争り	耒 ŧ	
	事務 事 番号	評価対象事務事業名	実行計画事業	主要事業		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任用	非常勤	人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	国・都から の支出金	拡充	現状維持	縮小	その他	
1	457	新しい学校づくりの推進	0	0	5,268	0	3,804	4.21	1.02	0.00	40,269	45,537	42,808		0			
2	458	地域運営学校等推進	0		15,759	0	653	1.39	0.00	0.00	11,996	27,755	0	\circ				
3	522	地域教育力の向上			9,868	0	874	2.18	0.00	1.18	22,093	31,961	0		0			
4											0	0						
5											0						<u> </u>	
6			<u> </u>								0						<u> </u>	
7											0						 	
8											0						-	
9											0						 	
10											0							
11 12											0							
13											0							
14											0							
15											0							
16											0							
17											0							
18											0	0						
19											0	0						
20											0	0						
21											0	0						
22											0	0						
23											0	0						
24											0	0						
25											0	0						
26											0						<u> </u>	
27											0						—	
28											0	0					 	
29											0	0					—	
30			<u> </u>								0							
31 32											0	0						
33											0							
34											0	0						
35											0	0						
36											0							
37											0	0						
38			-								0							
39											0	0						
40											0	0						
		合計			30,895	0	5,331	7.78	1.02	1.18	74,358	105,253	42,808					

					7	区成26年	<u> </u>	<u>∮並区</u>	事務	事	業評	<u> [</u> 個	表(1)				
事務	事業律	<mark>名</mark> 新	しい	学村	交づく	りの推進		款 7	項	1	目	1	事業	2	整理番号	457	7	
担当	部課4	名 教	育委	美員会	会事務	局学校支持		係名 新し	い学校 り係	交づく	連絡電話		1	646	昨年度 整理番号	455	5	
上位旅	策No・	施策名 23	8 3	地域	と共に	ある学校へ						予算	事業区分	j)	既定事業			
	事業	開始 平原	芃	\blacksquare	16	年度 🗵 実	行計画事業	自標 5	施策	28	計画事業	1		√	主要事業(経営	計画書掲	引載事業)	
		児童、生 町会・自					内部管理	里	根拠	(1)	義務	教育:	諸学校	施記	设費国庫負担法	第3条		
	対象	職員等	1 1 1 1	- / / 1	ТАНТ	HX 只 、	施設維持領	等 理	法令	<mark>表令 </mark>							本方針	
													≦2月策	定)				
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) ○平成26年2月に策定した「杉並区立小中学校新しい学校づくり推									活動指標名(式)								
事	進基本	成26年2月に策定した「杉並区立小中学校新しい学校づくり 本方針」に基づき、子どもたちに望ましい教育環境を提供し こめ、学校の適正規模を確保し、学校施設の老朽改築を計画																
務	的に乳	実施すると	校の適止規模を確保し、字校施設の老杓改築を計画 るとともに、小中一貫教育の推進や学校適正配置にも !域ごとの状況に応じた新しい学校づくりを推進する。							(4)								
事業の	ろ 息し	」 (、地域、							(2) 学校関係者への説明会及び話し合いの回数									
概	活動内容(事務事業の内容、やり方、								成果	指標		* ((代)=	適当	4な指標がないな	場合の何	弋替指標	
要						東地域の学れた後、新しい			成果	指標名	(1)	懇談	会設置	数				
	作成	する。				こついては、			算定:	式・指標	標	ᅲ	OF FT FF	: _ =	九黑安⁄丰			
		を実施す				象校の関係						平成	25年度	ひ言	投置実績			
	〇上	記の実施			を踏まえて、新しい学校づくり計画を策 系者等からなる懇談会を設置し、開校に					指標名	(2)	新し	ハ学校	づく	り計画等策定数	ζ		
		に後、字型 た具体的								式・指	標	平成25年度の策定実績						
									の説明	明等		平成	23年度	.0) 5	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
		区分			単位	23年度	24年		=1		拝度		26年		計画(目標値)に 対する25年度の			
			1) 1			実績	計画	実績	(目標	票値)	実績		計画		達成率(%)	4		
	活動指標(1) 1			<u> </u>	8	21	11		20		20		26					
7年				3	校	23 0	29	24		38		71		20		4		
,,,,		果指標(1) 果指標(2)		4	校校	0	1	0		1		1		0		1		
	事業領			5	千円	918	4,405	1,356		6,094	5	5,268	3.	_	25年度予算執行	率(%)	86.4	
	(内)招	设 資的経費	等	6	千円	0	0	0		0		0		0	特訂	事項		
	(内)氢	委託費		7	千円	487	1,605	631		4,186	3	3,804	1,	325	平成25年度の			
	職	常勤職員数	女	8	人	3.07	3.00	3.10		4.00		4.21	;	3.00	新しい学校づく針及び高円寺	地域に:	おける新	
	員	再任用職員	数	9	人	1.00	1.00	0.20		1.00		1.02		1.00	しい学校づくり 士見丘小学校	教育環:	境懇談	
413	数	非常勤職員	数	10	人	1.00	0.00	0.00		0.00		0.00		1.00	会の開催による	5もので	す。	
総事業	人	(内)常勤職員	分	11	千円	27,323	26,100	26,970		4,520		5,332		890				
業費	件 費	(内)再任用職員		12	千円	3,080	3,930	786		3,860	3	3,937		860				
	総事業	(内)非常勤職員 美費	員分	13	千円	24 224	24.425	20 112		0 4 474	4.5	5 5 2 7		780				
コスト	(5+11- 単位あ	+12+13)		14 15	千円 円	31,321 3,915,125	34,435 1,639,762	29,112		4,474 3,700		5,537 S 850		577 346				
- 把握	((14-	6)÷1) 受益者負担	分	16	千円	3,915,125	1,039,702	2,040,545		. 3,700	2,21	0.000		0 -0 ,				
胵		国からの		17	千円	0	0	0		0		0		0				
		補助金等 都からの 補助金等		18	千円	0	0	0		0,750	42	2,808		,119				
	源	その他の補助金等		19	千円	0	0	0		0		0		0	1			
		特定財源計 (16+17+18+1	9)	20	千円	0	0	0	5	0,750	42	2,808	49	,119	1			
		差引:一般則 (14-20)	排源	21	千円	31,321	34,435	29,112	A	6,276	2	2,729	1 3,	<mark>3,542</mark>				
		負担比率 14)		22	%	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0				

		平成26年度 村	<u>杉並区事務事業</u>	評価表(2)		整理	番号 457
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		杉並区立小中学校新しい	学校づくり推進基本方針の	策定	1	件	428
2	(1)主な取組	新泉•和泉地区小中一貫教	故育校設置協議会の開催		14	旦	783
5	(1)上なれた。	高円寺地域における新しい	学校づくり計画の策定、乳	懇談会の開催	1	旦	293
年度		富士見丘小学校教育環境	懇談会の開催		5	旦	3,744
の事		その他(消耗品等事務費)			20
争業実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	平成24年度に開催した「新針」を策定しました。 新しい学校づくりの推進で成27年4月の小中一貫教育また、学校関係者・保護者策定しました。 さらに、富士見丘小学校しました。	が校の開校に向け、学園駅 音等との意見交換を重ね、	い永福小学校が開 水・学園章等の検診 「高円寺地域にお	見校し、新身付を進めましなける新しい	・和見 た。 学校・	泉地区では、平づくり計画」を
事業	事業開始当初から 現在までの変化	平成22年5月に「新泉・和 の統合)」を策定し、新泉・利 討しています。 平成25年4月に永福南小 平成25年11月に「高円寺 学校づくり懇談会等で開校	人口の動向等を踏まえ適 泉地区小中一貫教育校記 和泉地区小中一貫教育校 学校と永福小学校を統合 地域における新しい学校 に向けた様々な課題を検 正配置基本方針を発展的	正配置基本方針を設置計画(新泉小学設置協議会等でし、新たに永福小づくり計画」を策定討しています。	を改定しまし 学校・和泉/ 開校に向け 学校を開校 にし、高円寺	ンた。 小学校 た様 と と と は は は は は は ば しま しま しま しま しま しま	で・和泉中学校 々な課題を検 した。 における新しい
業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	学齢人口の減少に伴う学 一定の認識が得られ、教育 多数ですが、自らが関係す 模校が望ましいとの意見もな 個別の新しい学校づくりま うべきとの意見をいただいて	「環境を向上させるために る学校の統合には慎重な あります。 十画策定に当たり、対象校	新しい学校づくりを ・姿勢を示す傾向を	と推進してい があります。	くべ また、	きだとの意見が 一部には小規
	今後の予測	長期的な人口推計では、 予測されます。子どもたちがいてことが必要です。 また、平成27年度の学校: も予測されるため、地域ごと必要があります。 さらに、7割近い学校施設等の老朽化対策が必要な学せ、学校教育環境の整備が	が活力ある学校生活を過ご 希望制度の終了に伴い、 この児童・生徒数の動向を が、平成35年までに老朽 学校がどのような状況にあ	ごすためには、今後 各校の児童・生徒 見据え、新しい学 化に伴う改築時期	後も学校のう の分布状? 校づくりの〕 を迎えるこ	適正規 記に変 取り組 とから	見模を確保して 化が生じること みを進めていく 、今後は、校舎
	評価と課題	学齢人口の減少や多くの しい教育環境を提供してい るためには、教育環境整備 平成27年度開校予定の村 富士見丘地域のより望まし 意見交換を行っていきます	くために、新しい学校づく と合わせ、学校運営が地 ジ並和泉学園や平成31年 い教育環境についての検	りは重要な取組で 域の協力を得て進 度開校予定の高F	す。新しい められるこ 円寺地域の	魅力を とが大 新しい	ある学校をつく に切です。 い学校づくり、
改		I 事業コストの方向性	○拡 充 ●	現状維持	縮小	С	その他
善善	今後の方向性 (見直しの視点)	■ 事業の方向性	● 手段・方法の見直し	○実施主体の			対象の見直し
見直	従来は新しい学校へ	************************************					
直しの方向 (は一つの学校が存す。 の適正規模に満たない めることにしました。	る地域全体の課題であるため い学校、校舎の老朽改築が、	め、新たな推進基本方針で 必要な学校が複数存在す	では、著しく小規模 る地域を検討対象	な学校がる として、新	字在す しい学	つる地域と学校 全校づくりを進
		f代のニーズに即した課題の					

(中長期

					〒/火∠0-	十/又 1	<u>ノ 班</u>	· <u>* 2 4</u>	子小	<u>7</u>	不	1 T III	148	(/	•				
事務事業名 地域運			運営	学校	等推進		款	7	項	1	目		事業	4	整理番号	458	3		
担当	部課	名 教育	委員:	会事務	局学校支持	爰課	係名	学村	交支援	受係		格先 番号		1643	昨年度 整理番号	456	6		
上位施	策No•	施策名 28	地域	と共に	ある学校へ	づくり						予算	事業区	分	既定事業				
	事業	<mark>開始</mark> 平成	V	16	年度 🗹 実	ミ行計画事業	美目標	5	施策	28	計画事業	2	3		主要事業(経営	計画書掲	闘載事業)		
		区立小•中			園、保護	内部管:	理		根拠	(1)	「地ブ		行政	の組	織及び運営に関	する法	:律」第4		
	対象	者、地域住	: 氏寺						法令等		7条0	-	1. v= v	, [- >	6 A 100				
						施設維持	管理		(2) 少亚色于区产自咖酸五州州										
		の目的・目							活動指標名(式)										
事			地域の意見を学校運営に反映させることにより、 n、信頼される学校づくりをめざす。						(1) 地域運営学校(コミュニティ・スクール)設置数										
務	,,																		
事業									(2) 学校運営協議会委員数										
の 概	活動	内容(事務	务事業	の内容	宮、やり方、	手順)			成果	指標			(代)=	適当	な指標がないな	場合の個	弋替指標		
要						の活動を通じて保護者や				指標名	i (1)				こおける教育活	動に対	する「保		
	地域	の意見を字	見を学校運営に反映する。									護者	評価」	の肯	定率				
										式∙指标 明等	標								
									成里均	指標名	(2)				る教育活動に対す				
												学校	が協力	して・	子どもの成長を促!	している	」肯定率		
										式∙指标 明等	襟								
		- 0		W //	23年度	244	丰度		25年度			26年度		計画(目標値)に					
		区分		単位	実績	計画	実	績	計(目標		実	績	計i		対する25年度の 達成率(%)				
	活動	指標(1)	1	校	16	6 20		19		24		23		28	95.8				
扣	活動技	動指標(2) 2				校	166	228		200		288		234		336	81.3		
標	成果	指標(1)	3	%	82	90		83		90		83		90	92.2				
		指標(2)	4	%		80		79		80		79		80	98.8				
	事業		5	千円	16,392	26,609		7,839	2	0,338		5,759	26	-	25年度予算執行		77.5		
	, .	设資的経費等 		千円	0	0		0		0		0		0	特記 26年度も地域道	書項 ₩ # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	なの指定		
	(内)	委託費 常勤職員数	7	千円	334	534		480		815		653			校数が増加する	るため、	事業費		
	職員	再任用職員数	8	人	1.45	1.09 0.00		0.00		1.09 0.00		1.39 0.00			が拡大していま				
	数	非常勤職員数		人	0.00	0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	平成25年度中 議会委員の報酬	で、学校 酬単価の	交運営協 の減額改		
総		(内)常勤職員分		チ円	12,905	9,483		1,484		9,407		1,996	(定を行ったためました。	、執行	残が生じ		
事業	人件	(内)再任用職員分		千円	.=,000	0,100		0		0,107		0		0		· [111417-4	** *		
費・	費	(内)非常勤職員分		千円	0	0		0		0		0		0	平成25年度から進協議会」の事	務は、	No522		
コュ	総事業	* 美費 +12+13)	14	千円	29,297	36,092	2	9,323	2	9,745	2	27,755	36	5,106	の「地域教育力 移動しています	Iの向上 ⁻。	:」事業へ		
スト	単位あ	5たりコスト 6) ÷1)	15	円	1,831,063	1,804,600	1,54	3,316	1,23	9,375	1,20	6,739							
把握		受益者負担分	16	千円	0	0		0		0		0		0					
		国からの 補助金等	17	千円	0	0		0		0		0		0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0		0		0		0		0					
		その他の補助金等	19	千円	0	0		0		0		0		0					
		特定財源計 (16+17+18+19)		千円	0	0		0		0		0		0					
	亚升士	差引:一般財源 (14-20) *色担比率	21	千円	29,297	36,092		9,323		9,745		27,755		5,106					
	受益₹ (16÷	6負担比率 14)	22	%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					

_		平成26年度 相	杉並区事務事	業評価表(2)		整理	番号 458
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		地域運営学校			23	校	15,759
2	(1)主な取組	学校評議員			32	校	0
5 年	. ,						
度							_
の事		その他(従来の学校評議員制度をさ	たい進め 促進者・) M城住民が学校運営)	た 参画する	小 村は温	0 (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
業実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	ニティー・スクール)を設置し定に備え、評議員制度の対長が増加しています。 平成ティー・スクール)に指定しま	し、地域に開かれた当 け象校であっても、学 25年度には、小学校 ました。	学校づくりが進んでいま 校運営協議会制度の3 2校、中学校2校を新た	ミす。将来の 里解を進め に地域運営	地域:る研修営学校	運営学校の指 にで参加する校 で(コミュニ
		地域運営学校(コミュニティ 発になり、より地域の声が学	ど校運営に反映されて	ています。また、指定校	が増加する	につ	れ、地域や教
	事業開始当初から	職員にその活動内容が知ら 評価を検討するなど学校ご			な検討内容	に加	え、独自の学校
	現在までの変化	なお、計画的な指定により			交10校の計	23校 🕏	まで拡大してい
		ます。					
+		地域運営学校(コミュニティ	・スクール)における	学校運営協議会、学校	·評議員、学	校支	援本部等、名
事業		称が似た制度があることで、 の制度が分かりにくく、説明	、制度の違いが分かり	りにくいといった声があ	ります。また	.、学校	交運営協議会
環境	事業に対する意見 (事業に対する期待・	あるという声があります。	10(二/ (1/20)、51さお	元さ地域に光信してい	、万伝につい	' C 使	的9 0必安か
の	要望・苦情など)						
変化							
		杉並区教育ビジョン2012推 に進めていきます。これによ					
		みます。また、学校を支援で	する人たちが学校に生	集まることで、相互に情			
	今後の予測	士の学び合いや地域の課題	題を解决する協働の	場になります。			
			7 h 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1	소 la - 나나나 > 188 년 . la - 1	(> la 4	P4++ 2710.12
		地域運営学校(コミュニティ 着実に進んでいます。学校					
		します。 なお、学校支援本部と学	校運営協議会が併有	マする関係が成果や制,	度を分かりに	こくくし	ているとの声
	評価と課題	があるため、制度開始10年 要な検討を行います。					
	計価と味理	女/よ/灰印で刊でます。					
		I 事業コストの方向性	@ ## *	○ TB ↓₽ 6# ++	《 七		70/4
改	今後の方向性 (見直しの視点)		●拡充		縮小		その他
善善・		■ 事業の方向性ンポジウムのテーマを「地域」	○手段・方法の見画				対象の見直し
見直	ます。また、学校運営	協議会代表者会議でも課題	[や成果を積極的に共	共有し、これらを踏まえる	た上で今後	も地域	【運営学校(コ
しの)を効果的に拡充します。学 で、平成25年度には報償費			引にあります	が、化	旦の目冶体の執
方向							
中							
長期							

						广风263	十戊二二	<u> シ业区</u>	尹狄	尹:	未改	<u> 十 Щ</u>	衣 (I /				
事務	事業名	A 地	地域教	教育.	力の「	句上		款 7	項	5	目	1	事業	6	整理番号		522	2
担当	部課4	名 教	有多	員会	会事務	局学校支持	爰課	係名 家	廷•地域 育担当		連絡電話		16	648	昨年度 整理番号		523	1
上位施	策No・	施策名 2	28	地域。	と共に	ある学校へ	づくり					予算	事業区分	}	既定事	業		
	事業	開始平	成	lacksquare	11	年度 🗆 実	《行計画事 業	自標	施策		計画事業				主要事業(約	経営計	画書掲	載事業)
		杉並区 [*] 杉並区 [*]	青少	年委	員協	議会	内部管理	理	根拠	(1)	杉並	区青点	少年委	員に	関する規則	[1]		
	対象	杉並区:	地域	教育	連絡	協議会	施設維持領	管理	法令等	(2)	地域	教育ì	車絡協	議会	共催分担金	金支絲	合要綱	
	事業	の目的・	目標	(文	対象を	どのような	状態にした	いのか)	活動	指標	名(式)						
市		少年委員 地域の教				、家庭・地場	或・学校の選	車携を深	(1)	子ども	も地域	战活動	促進事	業	延べ参加者	数		
事務事	○家	庭教育語	構座を	を通し	て、	子どもに関れ		る大人が自ら学び 解を深めたり、子ども										
業の						夏を共有し、			(2) 定例会及び研修会開催回数									
概						容、やり方、			成果	指標		X (代)=i	適当	な指標がな	い場	合の作	代替指標
	いて、	地域教	育懇	談事	業及	れた地域教 び子ども地			成果技	指標名	(1)	子ど	も地域活	舌動	促進事業~	への参	加率	
	○青		員が、	必要	を知	識を習得し	情報の共有	育化を深め	算定すの説明	式·指标	漂	延べ	参加者	÷Þ	区内児童生	徒数(4月1日	3現在)
	\bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc	o、定例会と研修会を開催する P協の分区ごとの意見を参考に O を行う					つつ家庭教	育講座					A =					
	○家		講座(ついては、周		成果?				定例会及び研修会への出席率 (定例会及び研修会出席延べ人数:						
	し対象	聚者から	(/)相	一談を	受け、	事業を実力	他していく。	算定式の説明	式∙指林 明等		(定例会及び研数)÷委員数			修会出席延	Eベ人	.数÷l	昇催回	
	区分 単位					23年度	3年度 24年度			25年	F度		26年	度	計画(目標値 対する25年)			
		四刀			平位	実績	計画	実績	計 (目標		実	績	計画	IJ	達成率(%			
	活動技	指標(1)		1	人	10,891	15,000	10,840	15	5,000	ç	9,427	15,0	000	62.8			
指揮	活動技	指標(2)		2	人回	10	11	10		10		10	15,0	12	100.0			
4765	活動技成果技	指標(2) 指標(1)		2	回 %	10 45	11 65	10		10 65	Ç	10		12 65	100.0 57.8			
4765	活動技成果技成果技	指標(2) 指標(1) 指標(2)		2 3 4	回 % %	10 45 87	11 65 100	10 45 87		10 65 100		10 38 86	1	12 65 100	100.0 57.8 85.8	劫行落		92.6
4765	活動技成果技成果技术	指標(2) 指標(1) 指標(2)	事等	2 3 4 5	回 % % 千円	10 45 87 5,418	11 65 100 6,063	10 45 87 5,84	2 1	10 65 100 0,653		10 38 86 9,868	1	12 65 100 611	100.0 57.8 85.8 25年度予算			92.6
4765	活動技成果技 成果技事業質 (内)技	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 设資的経費	費等	2 3 4 5	回 % % 千円	10 45 87 5,418	11 65 100 6,063	10 45 87 5,84	2 1	10 65 100 0,653		10 38 86 9,868	10,	12 65 100 611 0	100.0 57.8 85.8 25年度予算	特記	事項 動」は、	平成24
4765	活動	指標(2) 指標(1) 指標(2)		2 3 4 5	回 % % 千円 千円	10 45 87 5,418 0 40	11 65 100 6,063 0 42	10 45 87 5,84	2 1	10 65 100 0,653 0 937		10 38 86 9,868 0 874	10,	12 65 100 611 0 749	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青少年委年度組織改	特記 員活動 炎正に	<mark>事項</mark> 動」は、 :伴い社	平成24 土会教育
4765	活動打成果打成果打事業 (内)打(内) 領職	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 设資的経費	数	2 3 4 5 6 7	回 % 千円 千円 千円	10 45 87 5,418 0 40 1.10	11 65 100 6,063	10 45 87 5,84 4 1.3	1	10 65 100 0,653		10 38 86 9,868	10,	12 65 100 611 0 749 2.00	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青少年委年度組織はスポーツ課	特記 員活動 対正に	事項 動」は、 :伴い社 学校支	平成24 社会教育 援課へ
4765	活成 水 事 (内) 職員数	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 设資的経費 季託費	数員数	2 3 4 5 6 7 8	回 % % 千円 千円	10 45 87 5,418 0 40	11 65 100 6,063 0 42 1.20	10 45 87 5,84 4 1.3	2 1	10 65 100 0,653 0 937 1.20		10 38 86 9,868 0 874 2.18	10,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青少年織門 年度組一 でで 年度の 所で が変り ア成25年月 力の向上」	特記 損活 資正に とから 更にな を 変から	事項 動」は、 注伴い社 学校支 りました	平成24 土会教育 援課へ た。 也域教育
標	活動技术。	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 设資的経費 常勤職員 再任用職員	数量数量数	2 3 4 5 6 7 8	回 % % 千円 千円 人 人	10 45 87 5,418 0 40 1.10	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00	10 45 87 5,84: 4: 1.3 0.00	2 1	10 65 100 0,653 0 937 1.20		10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00	10,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青少年織品 年度組一が変更 平成25年月 かします。	特記 損活 損活 対正に はから 気 変 の 一音	事項 動」は、 注	平成24 土会教育 援課へ た。 地域教育 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、
標総事業	活成成事(内) 職員数 人件	指標(2) 指標(1) 指標(2) 指標(2) 費 受資的経費 等勤職員 再任用職員	数量数	2 3 4 5 6 7 8 9	回 % 「円 千円 八 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50	10 45 87 5,84 4: 1.3 0.0 0.5 11,39	2 1	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0.50		10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18	10,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00 1.00	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度子の 年来が管が変更の では、 25年度務 では、 25年度の 25年60年の 25年度の 25年度の 25年度の 25年度の 25年度の 25年度の 25年度の	特記に対したのでは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	事項 動」は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	平成24 平会課 地域継 を 地域総 を で を で で で で で で で で で で で で で
標総事	活成成事(内)職員数人	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 受資的経費 常勤職員 再任用職員 非常勤職員	数数数数分量数分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量	2 3 4 5 6 7 8 9 10	回 % 千円 千円 十円 人 人 千円	10 45 87 5,418 0 40 1.10	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50	10 45 87 5,84 4: 1.3 0.0 0.5 11,39	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0.50 0,356	1	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813	10,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00 1.00 260 0	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度ポ管成のまでで成のではできる。では、そのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
標 総事業費・コ	活成成事(内)職員数人件費事業	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 資的経費 常勤職員 再任用職員 (内)常勤職 (内)專任用職員	数数数数分量数分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量分量量	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	回 % % FH FH 人 人 人 FH FH	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50 10,440	10 45 87 5,84 4 1.3 0.00 0.5 11,39	2 1	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0,50 0,356 0	1	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813	10,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00 1.00 260 0	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度でよりでは、 年のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
標 総事業費・コスト	活 成 成 事 () () 職員数	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 受資的経費 常勤職員 再任用職員 (内)常勤職 (内)再任用聯	数 員 数 員 分 議員分	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	回 % HP HP H 人 人 人 HP	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00 9,790	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50 10,440 0	10 45 87 5,84 4 1.3 0.00 0.5 11,39	2 1 2 1 1 2 1 3 1 4 2	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0.50 0,356 0	1 3	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813 0	10, 10, 2 (1, 17, 2, 30,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00 1.00 260 0	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度ポ管成のまでで成のではできる。では、そのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
標総事業費・コス	活 成 成 事 () () 職員数	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 資的経費 常勤職員 再任用職員 (内)常勤職 (内)再任用職員 (内)非常勤職 (内)まります。 (内)まります。 (内)まります。 (内)まります。 (内)まります。 (内)まります。 (内)まります。 (内)まります。 (内)まります。	数 員 数 員分 議員分	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	回 % % HP FP A A A A FP	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00 9,790 0	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50 10,440 0 1,375 17,878	10 45 87 5,84 4: 1.3 0.00 0.5 11,39 1,37: 18,61	2 1 2 1 1 2 1 3 1 4 2	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0,356 0 1,390 2,399	1 3	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813 0 3,280 1,961	10, 10, 2 (1, 17, 2, 30,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00 1.00 260 0 780 651	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度ポ管成のまでで成ののまでででである。では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
標 総事業費・コスト	活成成事(内) 職員数 人件費 事:1.あー (人件費) ままり (イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指標(2) 指標(2) 指標(2) 費 資 託 動 職 事 年 常 動 職 (内) 再 年 常 動 職 (内) 手 常 動 事 (内) 手 常 動 事 (内) 手 企 か 助 の 等	数量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14	回 % % FH FH H 人 人 人 FH	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00 9,790 0 15,208 1,396	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50 10,440 0 1,375 17,878 1,192	10 45 87 5,84: 4: 1.3 0.00 0.5 11,39 1,37: 18,61:	22 1 0 22 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0,356 0 1,390 2,399 1,493	1 3	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813 0 3,280 1,961 3,390	10, 10, 2 (1, 17, 2, 30,	12 65 100 611 0 749 22.00 0.00 11.00 260 0 780 651 043	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度ポ管成のまでで成ののまでででである。では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
標 総事業費・コスト	活 成 成 事 (内) 職員数 人件費 事;1. 成 (財) 財	指標(2) 指標(2) 指標(2) 費 資 託 勤 任 常 常 (内) 再 年 常 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	数数数数数分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	回 % % H H H H H H H H H H H H H H H H H	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00 9,790 0 15,208 1,396	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50 10,440 0 1,375 17,878 1,192	10 45 87 5,84: 4: 1.3 0.00 0.50 11,39 1,37: 18,61:	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0,356 0 1,390 2,399 1,493	1 3	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813 0 3,280 1,961 3,390 0	10, 10, 2 (1, 17, 2, 30,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00 1.00 260 0 780 651 043	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度ポ管成のまでで成ののまでででである。では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
標 総事業費・コスト	活 成 成 事 (内 (内 職員数 人件費 事:1.1 あ 4 ま)	指標(2) 指標(1) 指標(2) 費 資 託 勤 任 標 (2) 費 資 託 勤 日 開 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職 職	数数数数分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分分	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	回 % % 用 H H H 人 人 H H H H H H H H H H H H H H	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00 9,790 0 15,208 1,396 0	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50 10,440 0 1,375 17,878 1,192 0	10 45 87 5,84: 4: 1.3 0.00 0.5i 11,39 1,37: 18,61:	2 1 0 2 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0,356 0 1,390 2,399 1,493 0	1 3	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813 0 3,280 1,961 3,390 0	10, 10, 2 (1, 17, 2, 30,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00 1.00 260 0 780 651 0 0	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度ポ管成のまでで成ののまでででである。では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
標 総事業費・コスト	活 成 成 事 (内 (内 職員数 人件費 事:1.1 あ 4 ま)	指標(2) 指標(2) 指標(2) 情標(2) 情標(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(3) 情報(3) 行列(4	数 数 員 員 数 分 員 員 分	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	回 % % 用 H H H 人 人 人 H H H H H H H H H H H H H	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00 9,790 0 15,208 1,396 0	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50 10,440 0 1,375 17,878 1,192 0	10 45 87 5,84: 4: 1.3 0.00 0.5: 11,39 1,37: 18,61	2 1 0 2 1 1 0 0 1 5 5 2 4 2 2 7 7 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.00 0,356 0 1,390 2,399 1,493 0	1 3	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813 0 3,280 1,961 3,390 0	10, 10, 2 (1, 17, 2, 30,	12 65 100 611 0 749 22.00 0.00 11.00 260 0 780 651 0 0	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度ポ管成のまでで成ののまでででである。では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
標 総事業費・コスト	活 成 成 事 () () 職員数 人件費 事:1. b () 財源	指標(2) 指標(2) 指標(2) 情標(2) 情標(2) 情標(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(2) 情報(3) 情報(3) (4) (4) (4) (4) (5) (4) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	数 数 数 数 数 数 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18	回 % % 用 开 人 人 人 开 开 开 用 用 开 开 开 用	10 45 87 5,418 0 40 1.10 0.00 9,790 0 15,208 1,396 0 0	11 65 100 6,063 0 42 1.20 0.00 0.50 10,440 0 1,375 17,878 1,192 0 0	10 45 87 5,84: 4: 1.3 0.00 0.50 11,39 1,37; 18,61:	22 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	10 65 100 0,653 0 937 1.20 0.50 0,356 0 1,390 2,399 1,493 0 0	1	10 38 86 9,868 0 874 2.18 0.00 1.18 8,813 0 3,280 1,961 3,390 0 0	10, 10, 2 (1, 17, 2, 30,	12 65 100 611 0 749 2.00 0.00 1.00 260 0 780 651 0 0 0 0	100.0 57.8 85.8 25年度予算 「青度ポ管成のまでで成ののまでででである。では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特記が異ない。特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事項は、半項は、単位をは、単位をは、単位では、というでは、というでは、というが、一般のでは、というでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	平成24 平成数へ 大会課 ・地域継 ・大きで を対して を対して を対して を対して を対して できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できます。の できままます。の できままます。の できままます。の できまままます。の できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま

		平成26年度	杉並区事務事業	評価表(2)		整理	番号 522
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
		委員報酬			43		4,064
2	(1)主な取組	地域教育連絡協議会開催	のための分担金		20	校区	1,120
5	(1)上なれた。	地域教育推進協議会開催	のための分担金		2	校区	1,090
年度		家庭教育講座(主催・共催	2)		22	口	529
の事		その他(運営事務費(通)	1 h n = 1 n	3.2.7-	3,065
業実施状況	(2)事業実績 (協働、行革の取組 があれば記入)	青少年委員については平 定例会7回、研修会3回の 周年記念誌」の発刊等の活 地域教育連絡協議会では は、延10,840人の参加があ 「あなたの地域の教育力を	開催のほか、「青少年委員 舌動を行いました。 懇談事業を42回開催し、 りました。また、モデル設 高める8つのヒント」を発刊	だより」や「実践集績 延べ1,765人が参加 置している地域教育	録」、「青少 1、子ども地	年委 域活	員制度発足60 動促進事業に
	事業開始当初から 現在までの変化	昭和28年度に都の制度とし当初は、勤労青少年の余明以降は、小中学生の学校を置づけとなっています。平月携協力」の条文が追加された並区においては、教育と校教育部門へ移管しました。	関活動支援などが中心で 外教育を活動の中心とした 成18年の教育基本法改正 、その役割への期待が高 ごジョン2012の策定と共に	¢がら、家庭・地域・ では、「学校、家庭 まっています。	学校をつた 及び地域	ぱぐパ 住民 ^会	イプ役という位 等の相互の連
事		青少年育成委員会や児童わることの負担感や、それ・					
業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	す。 一方で、児童館などからは の期待が大きく、不可欠な	委員の協力が必要との声			,	
	今後の予測	地域の中での青少年委員活動内容などについて、検だけでなく「つながりの活動必要があります。 家庭教育講座(主催)につ当面の間については同様の	計・検証が必要になって「 カデザイン」を考え、各地域 いては、H25年度より小学	います。また、それる なの実情に合わせた	ぞれの組織 上連携・協力	哉が個 りにつ	々に活動する)いて模索する
	評価と課題	青少年委員は、地域教育は ど、地域の核となり青少年の その中で、委員活動を形式 再編に伴う活動拠点等に 引き続き、職務の重要性に の充実が求められています	の健全育成に大きな役割 く化することなく、教育環境 ついて、新たな視点での取 こついての認識を持って役	を担っています。 ぎの変化に柔軟に対 ス組や活動の工夫カ	け応していぐ ヾ求められ	くため ます。	に、また、施設
	今後の方向性	I 事業コストの方向性	○拡 充 ●	現状維持	縮小	C	その他
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の方向性	○手段・方法の見直し	○実施主体の見	見直し	○☆	対象の見直し
2・見直しの方向(中長期	庭・地域・学校・行政を	組みの方向「家庭・地域・学 でつなぐ青少年委員の役割を カデザイン」を考え、各地域の	をわかりやすく提示してい	くとともに、それぞれ	しの組織が	個々し	

〈施策〉

施策目標 (平成33年度の姿) 【所管による自己評価】 施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果) 今後の施策の方向	
施策の総合評価 (計画事業の取組実績と略書えた評価結果) 今後の施策の方向 ① 拡充 ① サービス増 ② 現状維持 ② 効率化 ② 縮小・統括 ② 今後の施策の方向性 ・拡 充・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(計画事業の取組実績を踏まえた評価結果) 今後の施策の方向	
○今後の施策の方向性 ・拡 充・・・・・コストを増やし、成果をさらに上げる ・サービス増・・・コストを増やし、成果をさらに上げる ・サービス増・・・コストを増やし、成果をさらに上げる ・現状維持・・・コストを削減する一方で、効率化や手法の転換により成果を維持する ・効率化・・・・コストを削減して、成果も縮小/施策・事業の見直しによる廃止又は紛 カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
・拡 充・・・・コストを増やし、成果をさらに上げる ・サービス増・・・・コスト維持のまま、効率化や手法の転換等により成果を向上させる ・現状維持・・・・・・コストを削減する一方で、効率化や手法の転換により成果を維持する ・縮小・統廃合・・コストを削減して、成果も縮小/施策・事業の見直しによる廃止又は紛 カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	桑合
()評価の視点や課題認識 内容は適切か	合
・費用対効果 ・効率化 ・区民サービスの向上 ・事業の改善・実施方法 など 〇改善・見直しの方向性や取組が妥当か ・改善・見直しに当たり、留意すべき点などについて、不足している 視点がないか	
今後の施策の方向 ○ 拡充 ○ サービス増 ○ 現状維持 ○ 効率化 ○ 縮小・統原	整合
評価表の記入方法などについての評価○分かりやすい記載内容か・文章構成や表現がわかりやすいか・どのような視点や項目があったら、よりわかりやすくなるか○指標(活動指標・成果指標)が適切か	
施策を構成する事務事業についての意見	

【外部評価に対する所官の対処方針】